ライオン信濃

我々は、世界最大の奉仕クラブ組織です

Lion Shinano

- 菅沼地区ガバナー公式訪問
- 夏期派遣YCE生帰国報告
- 海外からYCE生を迎えて
- “特集”我がクラブのひかる達人を訪ねて
- 新キャビネット事務局移転開局のご案内

2018.7～2019.6
VOL.44 NO.2

334-E地区　ガバナースローガン

価値観を共有し 思いやりと創意工夫 しなやかな奉仕

Share Values Caring and Creative Ingenuity Supple service

334-E地区

菅沼哲夫地区ガバナー

公式訪問

ライオンズクラブ国際協会　334-E地区　2018-2019　ガバナースローガン

価値観を共有し　思いやりと
創意工夫　しなやかな奉仕

Share Values Caring and Creative Ingenuity Supple service

1R1Z　8月22日㈬

●会場／ライフプラザ マリオ
●ホストクラブ／岡谷LC

平成30年8月22日、岡谷ライオンズクラブのホストにより、1R1Zの4クラブ、諏訪和支部、合同で岡谷ライフプラザ･マリオにて菅沼哲夫地区ガバナー公式訪問例会が開催されました。第一副地区ガバナー、地区キャビネット役員･1R地区役員の皆様、当日は4クラブ128名の参加を頂き、菅沼ガバナーをお迎えし、合同例会が遂行されました。ガバナー基本方針6項目特に会員増強各クラブ5名、糖尿病の4大合併症の予防、女性会員の増強が発表されました。又、岡谷ライオンズクラブ会長より、11月24日･25日ワークショップの開催が決定し各クラブ会長に教職員の参加依頼がありました。ガバナー歓迎懇親会では、岡ジャズカルテットの演奏と共に開宴し和やかに懇親を深めることが出来ました。菅沼ガバナーの1年間のご健闘を心よりお祈りいたします。

1R2Z　9月10日㈪

●会場／信州INAセミナーハウス
●ホストクラブ／伊那LC

9月10日ガバナー公式訪問を菅沼ガバナーキャビネット、又第一副地区ガバナーL. 仁科、地区名誉顧問、各地区委員長の皆様をお迎えし開催出来ました事を御礼申し上げます。実は1Rは、一週間前にリジョン会議・第1回地区ガバナー諮問委員会を同じ会場で開催したばかりでした。その際は1Z、2Zの会長さん方をはじめ、勿論私達ZCも大変緊張し、委員会を行ったことを覚えております。

公式訪問の際にはお互いのメンバーとの会話もはずみ、良い雰囲気で合同例会を進める事が出来ました。各クラブにおかれましては、既に様々な事業に取り組み、活発な活動をしている様子が良く分かりました。今後ガバナー基本方針の達成に向け、各クラブの益々のご協力を心よりお願い申し上げます。

2R1Z　9月3日㈪

●会場／ホテル国際21
●ホストクラブ／長野グリーンシティLC

平成30年9月3日ライオンズクラブ国際協会334－E地区2R1Zガバナー公式訪問が開催されました。今回は当クラブ、長野グリーンシティLCが初めてのホストクラブとして、ご来賓をはじめ長野LC、長野松代LC、長野千曲LCの皆様をお迎えすることが出来ました。

合同例会では、地区ガバナーL. 菅沼哲夫から基本方針が熱く語られ、また各キャビネット役員からは現状・経過報告を頂き、価値観を共有することが出来ました。また、4クラブ合同記念事業として、長野市総務部危機管理防災課へ、災害時等で活用して頂けるよう、大型暖房機を寄贈いたしました。

歓迎パーティーでは、第一副地区ガバナーL. 仁科良三のWe･Serveで始まり、信州大学YOSAKOI祭りサークル"和っしょい"の皆さんの演技や参加者全員の踊りなどで盛り上がりました。この熱気が今年度、クラブ員がしなやかに奉仕出来る出発の会であったと思います。

2R2Z　9月26日㈬

●会場／ホテル 星川館
●ホストクラブ／長野山ノ内ゆけむりLC

9月26日（水）長野山ノ内ゆけむりライオンズクラブがホストクラブとして、ホテル星川館に於いてガバナー公式訪問が行われました。ガバナー、キャビネットの皆様に於いては公式訪問10ゾーン最後の訪問地として歴史ある湯田中温泉にお越し頂きました。最後の訪問地であることから菅沼ガバナーのスローガンに基づく基本方針の説明も力強く丁寧な話が印象的でした。当日は2R2Z5クラブ合同での公式訪問記念事業として山ノ内町へ図書券の寄贈も行われました。来賓でご出席頂いた山ノ内町の竹節町長からも歓迎とお礼の言葉を頂き、さらに山ノ内町の宣伝もして頂きました。我々が暮らす北信地域も少子高齢化や産業の衰退は否めませんが参加クラブ一同の会員増強への熱意は強く、今回の機会を得てさらに意識を高められる場になりました。各クラブ協力しながら会員増強、アクティビティの充実など更に頑張って行く思いを強くしました。

2R3Z 8月21日㈫

●会場／ホテル国際21

●ホストクラブ／信州新町LC

334-E地区2R3Zのガバナー公式訪問合同特別例会が、長野市ホテル国際21で盛大に開催されました。菅沼ガバナーより基本方針表明を含めたご挨拶を頂き、また、公務により例会には間に合わなかった長野市加藤市長より、祝宴でご祝辞をいただき、公式訪問記念事業として、長野市に、“障害者への理解を広げ、誰もが暮らしやすいまちづくり”に向けて「ケアスロープ（車いす用可搬型スロープ）」4基が寄贈されました。

その後席を移し、ガバナー公式訪問記念祝宴が、太神楽曲芸まるいち小助･小時によるアトラクションの後、第1副地区ガバナーの乾杯で祝宴が始まり、大いに互いの親交を深めた後で、「ライオンズ･ローア」「また会う日まで」を全員合唱し、合同特別例会及び記念祝宴が和やかな雰囲気のなか終了しました。ガバナーのお話を伺い、ライオンズ同士親睦を深めることができ、大変素晴らしいひと時を過ごすことができました。

3R1Z 9月5日㈬

●会場／燦祥館

●ホストクラブ／松本アルプスLC

9月5日（水）、松本市埋橋の燦祥館に於いて、菅沼哲夫地区ガバナー公式訪問が行われ、3R･1Z松本五クラブ全員登録の下、合同例会も開催されました。

始めに、菅沼地区ガバナー、仁科第1副地区ガバナー、地区役員、地区委員、クラブ三役の計27名が出席しての地区ガバナー昼食懇談会を開催しました。各クラブ会長が今期の目標を発表し、会員増強を第1に力をいれていきたい、との心強い言葉をいただきました。

松本五クラブ合同例会では、91名の出席の中、菅沼ガバナーより、地域奉仕の精神をもって活動に取り組んで頂きたい。また今期は糖尿病教育に力を入れていきたい、とのガバナースローガンの方針説明がされました。歓迎懇親会では、57名が参加し、和やかな内に会員の親睦と交流が図られ、無事に終了いたしました。

前日の台風で交通事情の悪い中、ご出席頂いたキャビネット役員の方に感謝申し上げます。

3R2Z 9月11日㈫

●会場／池田町創造館

●ホストクラブ／高瀬LC

3R2Zの菅沼哲夫ガバナー公式訪問合同例会が、9月11日、北アルプスと田園風景が展望できる池田町創造館にて行われました。ガバナーからのガバナースローガン及び基本方針など所信表明をお聞きした後、仁科第一副地区ガバナー及び池田キャビネット幹事から会員増強の必要性を、又小林キャビネット会計から予算の問題を話され、会員増強が運営を助けるとの呼びかけがありました。クラブの安定した運営を行うためにも必要な事だと思います。目標に向かって頑張ります。

ガバナー懇親会は会場をあうんに移し、楽しいひと時を過ごしていただきました。例会場にガバナーの等身大の写真を飾っておいた物を記念としてカバナーにプレゼントさせていただきました。

3R3Z 9月6日㈭

●会場／ホテル中村屋

●ホストクラブ／塩尻桔梗LC

3R3Zのガバナー公式訪問を9月6日塩尻桔梗LCがホストクラブになり、ホテル中村屋に於いてL.菅沼ガバナー、L仁科第一副地区ガバナー、地区名誉顧問、キャビネット幹事、キャビネット会計、地区委員長、地区委員そして4クラブのメンバーのご出席を頂き開催致しました。

L菅沼ガバナーからは今年度の六つの基本方針の説明を頂き、特に会員増強に於いては初の女性国際会長のもと女性会員増強にも力を入れ3Zからは20名の増を目標に努力したいと考えております。又LCIFにつきましても334-E地区では25万ドルの額が示されました。一口でも多くの会員の皆様にご理解を得られる様に努力したいと考える次第です。ガバナー歓迎懇親会に於いてはL菅沼ガバナー、キャビネット役員を囲み和やかな内に宴が進み、親睦を深められた素晴らしいガバナー公式訪問となりました。最後になりましたが、3R3Zの皆様にはガバナー目標達成に向けて活躍する事を祈念しております。

4R1Z 9月12日㈬

●会場／ホテル圓山荘

●ホストクラブ／戸倉上山田LC

2018年9月12日、4R1Z公式訪問合同例会を千曲市戸倉上山田温泉で開催致しました。ご来賓各位、菅沼ガバナーはじめ7名のキャビネット役員の皆様、そして8クラブ総勢82名のメンバーの皆様には心より感謝申し上げます。午後2時から行われた三役懇談会では、ガバナー方針をお話し頂いた後、各クラブ会長より現状とガバナーへの意見要望等々忌憚のないご意見を頂きました。ガバナーからも、丁寧にご対応をいただき大変に実のある懇談会でした。合同例会では、ご来賓から挨拶を頂いた後、キャビネット役員からそれぞれ報告があり無事終了致しました。待ちに待った歓迎祝宴では、冒頭第一副地区ガバナー仁科LよりLCIFの説明を頂き、ウィサーブのご発声で宴席が始まりました。お酒が入ると人間味が分かる!やはりライオンズクラブには無くてはならないものでしょうか。

ご参加いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。有難うございました。

4R2Z 8月28日㈫

●会場／音羽

●ホストクラブ／小諸LC

8月28日、4R2Zでは、小諸市、音羽にて菅沼哲夫地区ガバナー、池田幹事、小林会計にお越し頂き、ガバナー公式訪問合同例会を開催いたしました。当日は、地区名誉顧問会議長山邉前地区ガバナー、仁科第一副地区ガバナー、中村第二副地区ガバナー、甘利、佐藤両元地区ガバナーも出席頂き、盛大に開催することができました。

例会に先立ちまして行われた懇談会では、菅沼ガバナーより、ガバナースローガン、基本方針の説明があり、また、出席頂いた村澤GMT･GLT･GST委員長からも、会員増強への強い要望を受けました。その後の合同例会、歓迎懇親会は、和やかななか、キャビネット役員の皆様と5クラブの会員は友情を深めることができました。

役員就任挨拶

一般社団法人日本ライオンズ監事
GMT日本・エリアリーダー
334複合地区元ガバナー協議会議長

334-E地区元地区ガバナー　L.丸山正芳（松本LC）

この度は、ライオンズ国際協会・一般社団法人日本ライオンズの監事に任命を頂き、あらためて身の引き締まる想いであります。

振り返れば、1988年10月松本ライオンズクラブに入会以来、2010年から334-E地区のガバナーを皮切りに名誉顧問会議長、地区GLTコーディネーター、国際理事選挙管理委員などを歴任し、2015年には334複合地区議長、2016年～2017年には、GMT西日本エリアリーダー、2017年からはGMT日本エリアリーダーに就任しております。そして、本年度より一般社団法人日本ライオンズの監事に就任し、なお一層ライオンズクラブの発展に微力ではありますが、寄与しております。

1917年、米国シカゴに於いて創設者メルビンジョーンズにより創立以来、会員一人一人の奉仕の力が、多くメンバーの集いの中で、より輝かしい光となって世界救済に邁進して参りました。本年度には、世界中で1,468千人のメンバーを集い、世界最高の奉仕団体として世界レベルで認知され、日本ライオンズに於いても、オセアル地域を代表する世界に冠たる地域として、その輝かしい歴史を刻んでおります。その誇りある一員として、より奉仕活動に邁進して行きたいと思います。皆様の絶大なるご支援ご協力を、心よりお願い申し上げます。

334-E地区の皆様の益々の発展とご隆盛を祈念して、就任挨拶と致します。

2018年9月吉日

ゾーン・チェアパーソン（ZC）就任挨拶

1R・1Z　L.増澤義治　諏訪湖LC

この度、１Ｒ１Ｚのゾーン・チェアパーソンであった宮澤正隆ライオンに代わりZCを拝命させていただきました。

前、宮澤正隆ゾーン・チェアパーソンからの引継ぎ・ご指導を受ける中で、キャビネットとクラブのパイプ役であり、地区ガバナーの意向を各ゾーンの中のクラブに伝えること、また、ライオンズ必携を熟読し、理解を深めることを忘れずにとのことでありました。

任期途中からの就任で後れを取っていますが、前ゾーン・チェアパーソンの後を引き継ぎ、菅沼地区ガバナーの基本方針が遂行できますよう諸先輩のご指導をいただきながらライオンズクラブの発展のために微力ではありますが、全力で職務を全うしていく所存であります。よろしくお願いいたします。

1R・1Zゾーン・チェアパーソン（ZC）期中交代についてのご案内

2019～2020年度の第二副地区ガバナー推薦候補者選出は、リジョン・ローテーションに依る訳ですが、今回、事情に依り変更のやむなきに至りまして、国際付則により、候補者は、「ゾーン・チェアパーソン」歴が必須の関係上、2018年11月17日付にて、L.増澤義治を、1R・1Zゾーン・チェアパーソンに就任の件、第二回キャビネット会議にて、選考・選出決定されました。従いまして期首より、1R・1Zゾーン・チェアパーソンの要職を務められましたL.宮澤正隆は、2018年11月17日付にて、ご勇退されましたことを、ご案内申し上げます。

L.宮澤正隆には、特段事情にご理解をたまわりました。又、今迄のご活躍誠にありがとうございました。

地区ガバナー　L.菅沼哲夫

ライオンズクラブ国際協会
334-E地区

クラブ周年記念報告

ますますのご発展をお祈り申し上げます

松本中央LC ▶ 50周年記念大会 ▶ 2018年9月17日 ▶ 松本中央LC　会長　L.大蔵章男

2018年9月17日(祝日·月)　アルピコプラザホテルにて、334−E地区3R·1Z　松本中央ライオンズクラブ50周年記念大会が開催されました。当日は松本市長はじめ、各団体の代表者、地区役員の皆様、スポンサークラブ、姉妹提携クラブ、そして3R·1Zのライオンズクラブの皆様総勢130名のご出席の下、厳粛かつ盛大な式典が執り行われました。メインテーマを「50年の感謝」とし記念誌の表紙をチャーターメンバーでもあり元地区ガバナー故和田Lの写真を用い、チャーターに準じるメンバーの神山L、野口L、飛田Lを顧問としてそれぞれに寄稿文を寄せていただき記念誌を作成いたしました。

その他先輩ライオンが記念事業として行ってきたこの地域の施設を見直し、当時の想いを再認識しそれぞれリニューアルを行いました。

メインの記念事業としてはタイ国に姉妹提携クラブである名古屋中村LCや台湾明徳LC、タイ国デシットLCとの共同ACTで農業施設精米所の建設·贈呈いたしました。ライオンズクラブのマークには二頭のライオンが描かれています。左のライオンは過去の栄光を見ているといわれています。五十年を節目に今度は右のライオン、次の百年を目指し奉仕活動していくようメンバー一同心新たにした記念式典でした。

駒ヶ根LC ▶ 結成55周年記念講演会·例会 ▶ 2018年9月22日 ▶ 駒ヶ根LC　会長　L.松井良介

ふたつのアルプスが映える青空のもと9月22(土)にJAアイパルに於いて結成55周年記念講演会,例会,祝宴が開催されました。

記念講演は「今、伝えなければならない満蒙開拓の史実」と題し、阿智村の満蒙開拓平和記念館、寺沢館長にご講演頂きました。一般市民にもお呼びかけし会員を含む300人弱の集客ができました。講師は最後に少年義勇軍の写真を映し「こんなに、あどけない笑顔の少年達を、ソ連国境の戦場に送り込むような国に、時代に、二度としてはいけない··是非周りの方々に語り継いでほしい」と締めくくりました。

記念例会と祝宴は、杉本市長、菅沼ガバナーはじめご来賓の皆様、スポンサー、ブラザー、姉妹クラブ各位にご臨席を賜り開催されました。60周年に向け会員の維持、増強はむろんのこと、少数になってもメンバー同士が、手と手を強く結び、新しい時代に即した、そして心がつながるウィサーブ活動を共有していくことを誓い全員で「また会う日まで」で終了致しました。

飯田長姫LC ▶ 第1000回記念例会 ▶ 2018年9月27日 ▶ 飯田長姫LC　会長　L.後藤茂隆

本日、飯田長姫ライオンズクラブの1000回目の例会を迎えるにあたり、334-E地区菅沼ガバナー、姉妹クラブ東伊豆ライオンズクラブ、友好クラブ三ヶ日ライオンズクラブの皆様には、お忙しい中、また、遠い所よりお越しいただきまして、誠にありがとうございます。

私達飯田長姫ライオンズクラブは、1977年1月に飯田ライオンズクラブのスポンサーにより結成され、日本で2103番目のクラブとして創立されました。それ以来42年間歴代会長を始め、会員各位のたゆまぬ努力とWe　serveの精神のもと、地域社会に根ざした活動を多方面にわたり行ってまいりました。大きな事業として、毎年10月に開催される、かざこし登山マラソン大会、11月には今年37回目となる、飯田下伊那高等学校弓道大会を主催しております。また、飯田市立動物園、献眼の碑公園の清掃なども継続事業として行っております。

松本深志LC ▶ 結成55周年記念式典 ▶ 2018年10月21日 ▶ 松本深志LC　会長　L.浅輪忠孝

2018年10月21日·15時〜ホテルブエナビスタ3Fグランデの間にて、松本深志ライオンズクラブ結成55周年記念式典を開催致しました。

当日は松本市長、菅谷昭様·市議会議長様·334−E地区ガバナーL.菅沼哲夫等ご来賓をお迎えし、姉妹提携クラブである名古屋名城ライオンズクラブ、また台南安南獅子會からも10名余りのご臨席を頂き、参加者は130名近くにのぼりました。

55周年記念事業として①松本城公園ベンチ寄贈②松本市へ国宝松本城太鼓門枡形説明板の寄贈③社会福祉協議会エコキャップ運動への協賛④松本市青少年育成塔の補修⑤護国神社鳥居修復寄付金贈呈⑥交通及び災害遺児等基金の贈呈を致しました。

また大会式典終了後は懇親会を開催し皆様に大いに楽しんで頂き、翌日は姉妹提携クラブとのゴルフ大会も開催。更なる交流を深め、今後に繋がる有意義な大会となりました。

夏期派遣YCE生　帰国報告

原田芽依　派遣先／アメリカ

期間／平成30年8月5日～8月26日　スポンサー／諏訪湖LC

この度、アメリカ派遣という貴重で素晴らしい機会を与えてくださったライオンズクラブの皆様、携わってくださった全ての皆様に感謝申し上げます。

キャンプ場に向かうバスから見える景色がまるで日本とは違い、そこで「アメリカに来たんだ」と改めて感じました。

最初の一週間のキャンプは日本人23人と他国の人23人。ヨーロッパからインド、ブラジルと世界中の同世代の人たちと一度に集まれる機会はなかなかないのでとても充実した一週間でした。アーチェリーやカヌー、バレー、スイミングなどのスポーツをしたり、みんなでご飯を食べたり。ご飯の時に、「日本語でなんて言うの?」といろんな言葉を聞いてくれて、寝る前には「おやすみ」、何かしたら「ありがとう」と言ってくれたことはとても印象深くて嬉しい思い出です。

キャンプの後、サンフランシスコで二週間のホームステイになり、ステイ中たくさんの場所に連れて行っていただきました。ホストマザーの歌の先生の誕生日会に呼んでいただいたのですが、世界中の音楽を感じてきたいと思っていた私にとって、素敵な歌声が広がるその空間はものすごくワクワクするもので、個人の観光では絶対に体験することはできなかったと思います。

多文化を学ぶことが出来たのはもちろん、日本の良さを実感したものでもありました。たくさんの素敵な出会いをし、たくさんの友達ができました。今回の派遣は私の人生のかけがえのない三週間になりました。

この度は本当にありがとうございました。

原　総吾　派遣先／オーストリア

期間／平成30年6月30日～7月29日　スポンサー／飯田赤石LC

私は6月30日から7月29日までオーストリアのウィーンに派遣させていただき、2組の家庭で各1週間のホームステイとおよそ20か国から集まった若者とのキャンプを体験しました。

私にとってホームステイは初めてでホストファミリーとの生活がとても不安でした。しかし到着が深夜だったにも関わらずホストファミリーのハウスマンさんは私のために寿司を作って待ってくれていました。そして英語が堪能でない私に優しく話しかけてくれ緊張を解いてくれました。それからサッカーの試合を一緒に観戦したりオーストリアの料理を教えてもらったり、逆に折り紙の折り方を教えたりする中で本当の家族のように暮らすことができました。その他にもウィーンの美術館や有名な教会に行ったことも新鮮な経験でした。

キャンプでは英語でコミュニケーションをとることの難しさを改めて実感しました。最初は速いテンポの会話についていけなかったり、質問されたことに答えられなかったりしました。それでもスポーツするときや食事するときに積極的に話しかけると徐々にグループの輪に入ることができました。

話をしている中で想像以上に多くの若者が漫画やアニメを通じて日本のことに興味を持っているということがわかりました。中には日本語を少し喋ることが出来たり日本の生活について質問してくれる人もいてとてもうれしく感じました。

今回の派遣で体験したことや感じたことは私の将来に生かすことができるものばかりでした。最後になりましたがこの機会を与えてくださったライオンズクラブの皆様に御礼申し上げます。

夏期派遣YCE生　帰国報告

武田梨瑚　派遣先／フィンランド

期間／平成30年7月19日～8月16日　スポンサー／飯山LC

今回青少年派遣という機会を与えていただき、ありがとうございました。

私はムーミンとサンタクロースで有名なフィンランドに行かせてもらいました。フィンランドは日本とは全く違う点があり、とても刺激的でした。

二軒のホストファミリーにお世話になりました。どちらのホストファミリーにも高校生のホストシスターがいて、お互いの高校について話をしました。フィンランドの学校では、髪の毛を染めたり、ピアスを開けたり、化粧をしたりしても、怒られないんだよ、と聞いてとてもビックリしました。私は日本の多くの高校では、前述の3つのことをしたりすると、怒られるよと伝えました。そうすると、ホストシスターはとてもビックリしていました。詳しく聞くと、フィンランドの高校は勉強をするために行くのであって、生徒の服装や髪色などには、あまり厳しくないと教えてくれました。

またサンタパークや、ハイキングに連れていってもらいました。とても、幻想的で、異世界にいるようでした。山頂から見る、町もとても自然豊かで素敵でした。

キャンプでは様々な国の人達で集まり、自分の国のプレゼンテーションをしました。日本にはない建物だったり文化の違いを聞くことができてとても、勉強になりました。また、みんなに折り紙をプレゼントしたところ、とても喜んでくれました。

今回の海外派遣では、前に行こうという姿勢が付いたと思いますし、様々な国の価値観や文化を学べたとても充実した一ヶ月になりました。

ライオンズクラブの皆様ありがとうございました。

軽部　晴　派遣先／ベルギー

期間／平成30年8月5日～8月23日　スポンサー／上田LC

この夏、私は見知らぬ国の見知らぬ家族にお世話になり、とても貴重な体験をいくつもした。その中で自分の気持ち・考えが大きく変化したことが3つある。

1つは日本。古いレンガ造りの建物で出来上がったベルギーの街並みはとてもきれいだった。すれ違う人々は背が高くてスタイルが良く、美男美女ばかり。しかし、地面を見てみるとガムやたばこ、食べ物が落ちており、とてもきれいとは言えない。臭いもした。分煙が進んできている日本。歩道掃除してくれる方がいる日本。日本のいいところを見つけた。

2つ目は言葉。英語が解かればどこに行っても困らないと思っていた。英語で話しかけると返してくれるが、いざ1人でオランダ語の会話の中に居てみると、疎外感を感じた。英語が公用語ではない国に行くときには、その国の言葉をもっともっと、知らなければならなかったのだ。

3つ目は女性の自立。日本人女性は結婚や出産を機に仕事をやめる人が多いが、ベルギーの女性はほとんどの人が手に職を持っていた。金銭的に自立もできているから、離婚も多い。日本人の私には離婚が不幸せなこと、子供にはかわいそうなこと、と考えていたがベルギー人にとっては合わなくなったパートナーと暮らす方が不幸せなことであるそうだ。

実の親、兄弟姉妹ではなくても一緒に生活し、仲良くする姿をみて、すてきだな、と思った。

楽しいことと辛いこと、どちらも経験することができた今回の派遣は、私の人生の中で大きなターニングポイントとなったのではないかと思う。これからも、くじけずに世界中に挑んでいけたら、と思う。

海外からYCE生を迎えて

滞在報告

来日生名
Marko STANKOSKI
マルコ君（マケドニア共和国）

①宮下ホストファミリーについて

ホストファミリーはとても歓迎してくれ自分の家のように感じさせてくれました。彼らと本当に楽しい時間を過ごしました。箸の使い方を教えてくれました。

宮下さんは工場を持っていて、日本の工学技術と科学技術を少し見学させてもらいました。とても素晴らしい！！

②複合地区夏季ユースキャンプについて

世界中から来ている沢山の人々に会いました。私たちは皆、本当に親しくなりました。日本人スタッフとも素晴らしい時間を過ごしました。皆さんによろしくお伝えください。

日本や日本文化を調べることは、とても教育的であり面白いです。一番の思い出は金閣寺と、キャンプ参加者やスタッフと一緒に過ごした時間です。お別れする際、沢山の参加者が悲しんでいました。以上が私たちの友情についてです。

③山﨑ホストファミリーについて

山﨑ホストファミリーもまた、とても歓迎してくれ自分の家のように感じさせてくれました。彼らと過ごす時間が少なかったことが悲しいです。なぜなら、私は疲れてしまい、毎日寝ていたからです。

お寺で生活をし、過ごした時間は日本の伝統、信仰心、文化など多くの光景をもたらしてくれました。本当に勉強になりました。

私は日本国、日本の人々、文化、歴史、礼儀などについて沢山学びました。学んだことをマケドニアに持って帰ろうと思います。

ホストファミリー／丸子LC・L.宮下孝夫
ホストクラブ／4R1Z　期間／平成30年7月11日～7月17日

7月11日に、上田駅で4R・YCE第1委員L.両澤より、マルコを迎えました。最初の印象は“デカイ”でした。彼の資料によると身長が183cmと書いてあったはずが、190cm以上の体格にびっくり。今回マケドニア共和国から来ると聞いて“どんな国？”と思い、家内は旅行雑誌などを探しにいくが存在せず、自分は急遽Wikipediaを見て、マケドニア共和国の歴史等を知りました。決して裕福な国ではないですし、周辺の国々に影響を受け、今後国名が北マケドニア共和国になるようですが、マルコといろいろな話をするとしっかりとした考え方を持ち、国のために何ができるか考えていて、素晴らしい青年でした。

初日は、丸子LCの歓迎例会が開催され、SPゲストと

マケドニア旧ユーゴスラビア共和国

マケドニアの位置
彩色部分が旧ユーゴスラビア連邦

海外からYCE生を迎えて

して、丸子地区にマケドニアからお嫁さんに来ていた女性が来てくれて、本人もビックリと共にうれしそうでした。まさか日本でマケドニア語を話すとは思わなかったようです。その後は坂城の会社見学やそば打ち体験を行いました。

二日目は、私の都合で東京大学農場博物館と平櫛田中彫刻美術館を見学し、渋谷のスクランブル交差点など、大都会の雰囲気を味わいました（日本の酷暑も）。

三日目は、松本城の見学をしたり、夜はマケドニア料理を作ってもらいました。

四日目は、ZCであるL.林　幸彦のお世話により戸倉上山田温泉夏祭りに参加することができ、酷暑の中、法被を着て神輿を担ぎ、午後1時から9時まで担ぎ通したようで、本人は全く問題が無かったようですが、お供のものが疲れたようでした。

最終日は丸子レオクラブのメンバーとBBQを行い、ちょっと年下の子供たちとも交流ができ有意義な体験ができたようです。

今回で2回目の受入れでしたが、彼は会話を理解しようとしてくれ、手伝いも積極的にしてくれ、非常に素晴らしい青年でした。期間が短く体験が少なかったと思いますが、彼とともにいい経験となりました。

ホストファミリー／上田城南LC・L.山﨑浩成
ホストクラブ／4R1Z　期間／平成30年7月25日～8月1日

「マケドニア」と聞いてすぐにどこの国か分からなかったが、スマホで検索してすぐに納得した、旧ユーゴスラビアである。ただ、普段の食事であるとか生活のスタイルなど想像しても、中々分かるものはなかった。そんな中、我が家にきたのは、マルコ君、22才193㎝の好青年だ。

初日の夕飯は彼に自分の国の料理を作るようにに頼んだ。調理器具の扱いや包丁さばきなど、大学生とは思えない手つきで調理した。「ムサカ」というらしいが味はとても優しく、完食だった。彼に何が好きか聞いてみたら「忍術と武術」だというので早速戸隠忍者村に連れて行ったら、これは子供だましだとムッとしていた。それならば、ということで知人の剣術士に来てもらい演舞と竹切りをしてもらった。真剣を握らせたら本当に笑顔だった。嬉しい気持ちは万国共通だ、と思った。

小三になった長女は学校で習ったばかりの基本的な英語を彼に使ってみたりした。次女は言葉が分からないが、ジェスチャーで何かを伝えようとしていた。2才の長男は「高い高い」してもらって大声で喜んでいた。ある日、よく分からない国の人が、家族のように暮らすというのは普通には起こりえない事である。誰しもそうだが、一生の中で経験できる事とできないことがある。

今回の受入れは子どもたちに素晴らしい経験になったと感じる。LC関係者の皆様に感謝申し上げると共に、全てのYCE生の世界各地での活躍を祈念して今回の報告としたい。

マケドニア 旧ユーゴスラビア共和国

第二次世界大戦後の1945年に社会主義国ユーゴスラビア連邦が成立し、マケドニアもその一共和国となった。ティトーの主導の下、独自の社会主義と非同盟主義を採っていたユーゴスラビアは、ティトーの死後、民族間の対立が始まり、マケドニアは1991年に連邦から分離独立を宣言した。

また、独立する際、「マケドニア」を国号としたことにたいして、南に接するギリシアはそれに反発し、両国の関係が悪化した。93年、マケドニア側が譲歩して「マケドニア旧ユーゴスラビア共和国」の暫定名称を用いることでギリシアの譲歩を引き出し、国際的な承認を得るとともに国連加盟を果たした。

海外からYCE生を迎えて

滞在報告

来日生名
Mikko LEINONEN
ミコ君（フィンランド）

ホストファミリー／松本アルプスLC・L.上松　伸
ホストクラブ／3R1Z　期間／平成30年7月10日～8月2日

当クラブにYCE生受入れの依頼が飛び込んできたのは、次期会長として心の準備すら整っていない2018年5月頃でした。受入れに当たっての詳細を知る間もなく、動揺しながらも早速に概要を妻に伝えた記憶が蘇ります。

後日、キャビネット事務局よりYCE生の詳細情報が入り、直接Eメールアドレスにて初コンタクト成功。第一声は、「Hello　Mikko！」。

緊張しながらも先駆けて送った英文メールの返事が、ほぼ全文日本語！事前に日本語が堪能との情報はあったものの、自然体そのものの文章+絵文字付き。驚きと共に松本滞在中の日常会話への不安も激減！

いよいよ受入れ当日、7/10中部国際空港から松本までの道中、送迎担当のYCE委員から「安心して、日本語上手だよ！」との電話が入り、より自然体の笑顔でお出迎え。「Welcome MATSUMOTO!」

初日の夕飯は、我が家で“そうめんパーティ”。Mikko君の明るく人懐こい性格に私・妻・三人の子供達共、自然と会話も弾み笑顔がこぼれます。松本滞在のうち、4日間は、松本市内の学校関係者（エクセラン高校、松本大学）のお力添えを頂き、様々なカリキュラムに参加しました。特に異文化交流の授業の際には、故郷フィンランドにまつわるプレゼンテーションを実施し、事前準備に戸惑いながらも取り組むMikko君の姿に感銘を受けた記憶が蘇って参ります。

また、夏の高校野球予選の時期とも重なり、松本の球場で共に観戦した際のMikko君の目の輝きと真剣に応援する姿が印象に残ります。故郷フィンランドでも野球チームに所属しているとのこと。

松本滞在中は、当クラブ納涼家族例会でのお祭り体験を始め、上高地・松本城・美ヶ原高原・諏訪湖の観光地を巡る。日本の食文化にも触れてもらおうと焼肉・しゃぶしゃぶ・焼き鳥・ラーメン・たこ焼き・回転寿司等を食してもらい、全て完食していたチャレンジ精神溢れるMikko君に驚かされるばかり。そしてここまで日本語での会話率ほぼ100%！日本人以上の会話力！

そして最終日。我が家族と涙の別れ。Mikko君、またいつでも遊びにおいで！と近隣のJR駅までお見送り。国境を越えた人と人との関わりに心震わせる滞在記でした。

ちなみに今年の夏は猛暑日が続きました。フィンランドの夏の平均気温は、20℃～25℃とのこと。過酷な条件下での訪日プログラムであったことは間違いありません。その中でも彼は愚痴も零さず、明るく笑顔で振るまいながらも、我々関係者に小さな気遣いを忘れない心の持ち主でありました。その上、日本語の語学力は日常会話以上！相当な勉強、レッスン時間を割いてきたことでしょう。彼のタフな精神と柔軟な心に我々も多くの事を学ばせて頂きました。

最後に、このYCE生受入れプロジェクトに多大なるお力添えを頂いたライオンズクラブ関係者、学校関係の皆様、そして当クラブのホストファミリーの皆様の「We　serve」の思いに心より感謝申し上げます。

フィンランド共和国

ヨーロッパ北東部に位置し、北側はノルウェー、西側はスウェーデンと国境を接する。西はボスニア湾、南西はバルト海、南はフィンランド湾に面する。ボスニア湾の対岸はスウェーデン、フィンランド湾の対岸はエストニアである。東から南東にかけてはロシアと陸上で国境を接する。

国土の大半は平坦な地形で、氷河に削られて形成された湖が無数に点在する。植生はタイガと地衣類が多い。また森林には粘菌が多様に生息する。

首都のヘルシンキは国の最南部に位置し、フィンランド湾に面する。国土の大半が寒冷な気候であることから、ヘルシンキを始めとする規模の大きな都市はその多くが国の南部に偏在している。

国土の8割が森林に囲まれ、「サンタクロース村」や「ムーミン谷」のある国、北部ではオーロラの見える国。東西貿易の窓口として栄えており、「国民の生活水準は世界有数」「世界一の教育水準」「ノキアやLinuxを生み出したハイテク産業」など、経済的にも非常に豊かな国。

海外からYCE生を迎えて

滞在報告

来日生名
Luna WOELLE
ルナさん（スロベニア）

私がどれほど感謝しているか説明することさえできないです。私はこの1ヶ月を日本で経験することができて嬉しいです。

それはあなた方がいなかったら、私はこんなにも沢山の楽しい思い出を作っていないだろうし、新しいことを学んでいなかっただろうし、新しい友達もできていなかったと思います。私は日常生活を日本の家族と経験したことにより、家族の一員のように親密な関係になれました。私は永遠にあなたと一緒にいられるような気がしたし、絶対に戻ってくるつもりです。皆さんが、とても親切に大事にしてくれたり、私の滞在を楽しくするためにとても努力をしてくれました。色々な場所に連れて行ってくれたり、多くのことを教えてくれたり、ずっと一緒にいることでより絆が深まりました。

この手紙を通して私の感想を伝えようとすることは難しいですが、私の心のままを理解していただけることを願っています。

ありがとうございました、また会いましょう。

ホストファミリー／長野みすずLC

L.仁科良三・L.山室健三

ホストクラブ	
2R3Z	期間／平成30年7月8日～7月17日／L.仁科 期間／平成30年7月25日～8月5日／L.山室

昨年4月に入会した私は、YCEの意味もよくわからないまま、不安の中で初めてYCE生を受け入れることになった。毎日異なる活動内容、送迎担当者…余りに手厚い受け入れ態勢に驚いた。

そして、7月8日、長野駅で迎えたYCE生のルナ･ウェーレさん（スロベニア）は、完璧な日本語を話し、礼儀正しく、笑顔がとても魅力的な女性だった。早速、長野駅近くで行われていた祭りを見て、目を輝かせていた。

ユースキャンプを挟んで、長野市に滞在期間中、ルナさんは、長野日大学園訪問、松本方面の散策、フラワーアレンジメント体験、戸隠など長野市近郊散策、日本料理体験、海水浴、剣道体験など、実に盛りだくさんの体験をしていった。多様で個性豊かなメンバーがいる当クラブだからこそできる体験ばかりだ。7月31日には、ルナさんが学んだ日本料理を振る舞ってくれ、楽しい昼食会だった。

8月1日、海水浴から戻るとすぐに、剣道体験。胴着･袴と防具をつけて、最初は戸惑っていたルナさんだったが、素振りから始まり、足さばき、踏込み、次々とマスターしていった。ほとんど休憩もとらないまま、2時間近く稽古を続けたにもかかわらず、防具を外したルナさんは「本当に楽しい。」と言って元気に笑っていた。長野での日々は、数々の日本文化や自然に触れ、多くの人と交流し、本当に充実した日々だと話してくれた。

最後の日、ルナさんは、両手を広げて私にハグをしてくれた。ルナさんの笑顔をみて、一般の交換留学制度にはない、YCEだからこそなし得る密度の濃い文化交流と、YCEが目指す「世界市民という理想の活性化」を少しは理解できたように思う。

最後に、ホストファミリーをはじめ、多くのメンバーに心のこもった支援をいただいたことに対し、心から御礼申し上げる次第である。

スロベニア共和国

スロベニアは西はイタリア、北はオーストリア、南や南東はクロアチア、北東でハンガリーとそれぞれ国境を接している。国土面積は20,273㎢で、人口は205万人を擁する。議会制共和国で、欧州連合や北大西洋条約機構の加盟国である。スロベニアではアルプス山脈とディナル･アルプス山脈、地中海のアドリア海に沿った少ない海岸部分のヨーロッパの4つの大きな地理的な部分が接している。スロベニアの国土はモザイク状の構造で多様性に富んだ景観や、生物多様性があり、この多様性は自然の特質と長期の人間の存在による。主に丘陵地の気候であるが、スロベニアの国土は大陸性気候の影響を受け、プリモルスカ地方は亜地中海性気候に恵まれており、スロベニア北西部では高山気候が見られる。スロベニアはヨーロッパの国の中でも水が豊かな国の一つで、密度が高い河川や豊かな帯水層、かなりのカルスト地形の地下水流がある。スロベニアの国土の半分以上は森林に覆われている。アルプスの山々の麓に位置する山岳国であり、登山や山岳スキーに世界中から観光客がやってくる。スロベニアは鍾乳洞の宝庫で、リュブリャナの西には巨大なポストイナ鍾乳洞がある。又、隠れた温泉国でもある。

夏期派遣生帰国報告会

■日時／2018年10月6日㈯ 14：30～

■会場／塩尻市市民交流センター えんぱーく

■地区YCE委員長　L.福澤芳一

一年前海外派遣コンテストにおいて派遣生に選ばれた四人の若者がこの夏約一か月の海外生活を終え無事に帰ってきました。そして10月6日塩尻えんぱーくで行われた帰国報告会に全員元気な姿を見せてくれました。この日は菅沼ガバナーはじめ多くの役員の方、スポンサークラブの会長等大勢の方々に参加していただきました。アメリカに派遣の原田芽依さん(諏訪湖LC)、オーストリア原総吾君(飯田赤石LC)、フィンランド武田梨瑚さん(飯山LC)、ベルギー軽部晴さん(上田LC)の順に1人約30分の持ち時間で報告をしていただきました。派遣先のホストファミリーのこと、その国の食べ物や文化風習、ユースキャンプでの色々な楽しかった事や辛かったことなど多くの貴重な体験談を聞くことができました。

又皆さん四人とも日本のことをしっかり紹介してきてくれました。特に日本の食べ物を作ってホストファミリーの皆さんに食べてもらい好評であったという派遣生が多かったのが印象的でした。四人の帰国報告を聞いて気のせいかも知れませんが昨年のコンテストや派遣生オリエンテーションの時と比べ皆さんはつらつとして自信を持って話ができ成長を感じました。きっとこの四人にとって今回YCEプログラムに参加し体験した事は一生の思い出となりこれからの彼らの人生にとっていい意味での影響を与えることと思います。これから進まれる道は違うと思いますがそれぞれの分野で大活躍されることを期待いたします。

青少年海外派遣コンテスト実施

「ライオンズクラブは、羽ばたくあなたの応援団!
世界へ飛び出そう!!」

■地区YCE委員長　L.福澤芳一

ライオンズクラブ国際協会334-E地区(長野県)では、長野県在住又は、出身の16才～21才までの男女青少年を明年2019年7月から8月(夏休み期間中)に海外派遣(ヨーロッパ･アメリカ･オセアニア等々)･約30日間交換プログラムにより、海外ホームステイでの生活文化を体験して頂くと共に、現地ハイスクールへの訪問など海外の社会･教育･文化と国際感覚を学んで頂くことを目的に実施致します。

その派遣YCE生の選考の為、去る9月30日には1R･4R、10月21日には2R･3Rに於いてコンテストを実施致しました。

【最優秀者】

リジョン	氏名	在籍校	スポンサーLC	年齢	性別
1R	赤羽萌々子	学校法人高松学園 飯田女子高等学校	飯田	16	女
2R	中村咲喜花	長野県 長野高等学校	須坂	16	女
3R	冨永ゆず希	長野県 豊科高等学校	安曇	15	女
4R	藤森彩季	長野県 上田高等学校	上田	16	女

【クラブ周年記念事業】

リジョン	氏名	在籍校	スポンサーLC	年齢	性別
2R	北村栄樹	学校法人長野日本大学学園 長野日本大学中学校	長野みすず	15	男

※年齢はコンテスト実施時

会員増強セミナー開催

■日時／2018年8月7日㈫ 14：00～16：50
■会場／松本市：アルピコプラザホテル

地区GMT
GLT·GST委員長
L.村澤英彦

200名の会員増強を！

去る8月7日、松本市のアルピコプラザホテルにて334-E地区のGMT·GLT·FWT·GST委員会の合同で「会員増強セミナー」が行われました。

今年度は、名称を大会からセミナーに変え、また開催時期も8月という早い時期に行うことができました。セミナーは、小田切通利副幹事の司会で始まり、第一部として元国際理事であるL.後藤隆一の「奉仕の輪の拡がり」の講演でした。元国際理事という高い視点から女性の更なる活用、老·壮·青のバランス、運営の活性化等を話されました。そして第二部では、前年度会員増強で顕著な成績を出された佐久LC、上田城南LC、長野中央LC、飯田赤石LCの各代表による会員増強パネルディスカッションが行われ、第三部では各ゾーンチェアパーソンによる雄叫びのような力強い決意表明がありました。最後には池田幸弘キャビネット幹事による頼もしい意思表明があり、大変盛り上がり、また充実したセミナーとなりました。会員増強は、このセミナーが終わりではなくあくまでもスタートです。この日参加したライオンが中心となり、参加者全員が会員増強の目標達成に取り組むことを誓いセミナーは終了しました。

地区FWT委員長
L.古田順子

女性メンバーの増強を！

去る8月7日、アルピコプラザホテルにてGLT·GMT·FWT委員会主催の会員増強セミナーが開催された。本年度は村澤委員長の意気込み姿勢で早めに取り組み、一日も早く目標達成をという事で、講師には元国際理事のL.後藤隆一（柏中央ライオンズクラブ）よりご講話を賜った。L.後藤隆一は大変お忙しい方で世界を飛び回りながら各国でグループリーダーを勤められGLT·GMTでは大ベテラン。又器的にも国際会長も云々という大きな方に私達334-E地区51クラブを細かく分析して頂きながらご指導頂いた。

「我々が求めているのは奉仕の先にある友情である」（メルビン·ジョーンズ）
奉仕と友愛の心が必要な中、

- 会員動静やクラブデータから読み取れる事。
（会員維持→増強。少人数クラブの支援、再建）
- 女性メンバーや若手メンバーの比率を上げる必要があるのでは？（そして彼等の期待に応じるには？）
- 老・壮・青のバランスを考える（老若男女ともに）
- 運営の活性化のためには、伝統を守る事も大切だが、改革も必要。
- アクティビティの選択も（労力→金銭）若さがあると労力が出来る。クラブが疲れてくると金銭が増える。
- 同志意識の広がり（ＧＬＴの概念）

以上L.後藤の心地良い美声に、ついうっとりでしたが、委員会では皆様のご協力のもとに12月迄に２００名の増を目指していますので、どうぞ宜しくお願いします。

地区ガバナー
L.菅沼哲夫

地区名誉顧問
元地区ガバナー
地区GMTコーディネーター
L.増田悌造

第1副地区ガバナー
L.仁科良三

第2副地区ガバナー
L.中村　通

1R1Z
ゾーンチェアパーソン
L.宮澤正隆

1R2Z
ゾーンチェアパーソン
L.後藤孝保

Close Up Activity クローズアップアクティビティ

1R・1Z　諏訪湖LC　2018年8月5日

メインアクティビティ例会　つつじが丘学園交流会

クラブのメインアクティビティとして、3年計画で毎年夏に開催しておりました、岡谷市児童養護施設の子供たちとの交流例会、本年度最後の夏の交流会となりました。

8月5日(日)富士見町立場川キャンプ場におきまして、総勢約80名での交流会がスタート！太平洋高気圧に覆われ全国的に猛暑の日が続いている中、暑さなんて忘れてしまうくらい、天然の清涼な風に吹くキャンプ場は最高！川でニジマスの掴み取りに山での宝探しゲーム、炭火で自分たちが捕ったニジマスを焼いたりＢＢＱをしたり、汗だくになりながら遊ぶ子供たち。遊びの中で感性が育っていくのを間近に感じることが出来、本当に嬉しく思いました。

子供たちの喜ぶ姿が見たい、子供たちの成長に関わりたいという、その思い一つではじめた交流会。われわれ大人は、いろいろな遊びや場所を子供たちに、ただ提供するだけではダメなのです。子供たちに、やって見せ、やらせてみて、興味を持たせ、子供たちに「やってみたい」と思わせるようにするまで、いろんな方法で、関わる事が必要であることを、改めて認識いたしました。

今後も、子供たち達の成長を見守っていきたいと思いました。

1R・1Z　岡谷LC　2018年9月9日

つつじが丘施設支援

岡谷LCメンバー20名が参加して、児童擁護施設つつじが丘学園の生徒とやまびこ公園にて交流会を開催いたしました。

焼き肉や遊技を一緒に楽しみ、温泉で楽しいひとときを過ごしました。

1R・1Z　茅野LC　2018年7月24日

八ヶ岳寮・アイリス・精明学園納涼祭

3施設合同の納涼祭が開催されました。昨年は雨のため中止!施設の皆さんも楽しみにしていたと思います。茅野ライオンズクラブから、協賛金をお渡ししました。茅野レオクラブは太鼓演奏で会場を盛り上げました。大変好評でアンコールの拍手をいただきました。夏の夜の花火はとっても華やかでした。今年は晴天、でも風があって少し、涼しい中、楽しいひと時を過ごすことができました。

1R・1Z　下諏訪LC　2018年8月6日

大相撲夏巡業「諏訪湖場所」ボランティア例会

下諏訪町の赤砂崎公園で開かれた大相撲夏巡業「諏訪湖場所」に１Ｚ各クラブメンバーにも早朝より参加いただき、会場作りから県内外から集まった３９００人のファンの座席案内等ボランティア活動を行いました。

諏訪地方で１７年ぶりの地方巡業となり、３横綱をはじめ角界を代表する力士の土俵入りで会場は盛り上がりました。

名古屋場所優勝した関脇の御嶽海関には、大きな拍手が送られていました。

1R・2Z　飯田LC　2018年11月7日

障がい者福祉サービス事業

11月7日(水)飯田市立中央図書館において、図書館長へ録音図書用資材を贈りました。

今回で35回目の寄贈となります。

視覚障碍者や活字のままでは読めない人を対象に、朗読ボランティアグループ「声の輪」が　録音した録音図書「声の本」のサービスをおこなっています。

録音図書資材寄贈は、1984年から毎年行っています。これまでにはカセットテープ・CD・録音図書郵送ケースなどを贈り、今回はカセットテープ200本、CD140枚を贈りました。

11月1日(木)の例会に図書館長に出席いただき、目録をお渡しし、「声の輪」の会員も出席し朗読を披露して下さいました。

1R・2Z　伊那LC　2018年10月4日

フードドライブ

毎年恒例となっている伊那市環境展でフードドライブを予定していたが台風で中止になったため、事前に集まった食品を伊那市社会福祉協議会へ贈呈。

伊那クラブの他に伊那市商工会議所女性会の皆様にも食品提供のご協力を頂いた。

1R・2Z　駒ヶ根LC　2018年9月2日

ふれあい広場「フードドライブ」

2018年9月2日第34回ふれあい広場が、駒ヶ根総合文化センターにて開催されました。

今年はアイバンク登録(55件)の推進のほか、フードドライブを行いました。初めての取り組みでどの程度集まるか心配致しましたが、会員の皆さんをはじめ新聞やネットを見て来て下さった方もいて、大勢の皆様にご協力いただきました。

寄贈していただいた食品は、駒ヶ根のこども食堂と、9月6日にフードバンク信州へ寄贈しました。

1R・2Z　辰野LC　2018年10月22~27日

第1回 辰野ライオンズクラブ　フードドライブ

当クラブ初めての取り組みの為、フードバンク信州の協力のもと、町の社会福祉協議会との協賛とし、１０月２０日（土）ボランティアセンター秋祭りの会場でPR活動、２２日（月）～２７日（土）を募集期間として実施。

集まった食品は、米２０９kg、缶詰・インスタント食品・菓子類等７０kg、合計２７９kg・３８１品。町内外から４６名の協力があった。これらは２１日（日）に開催した、姉妹クラブ静岡県長泉LCとの交流会で寄贈されたミカン５kg、収穫したリンゴ３０kgと共に社会協議会を通じ町内の福祉施設等へ届けられた。

Close Up Activity クローズアップアクティビティ

1R・2Z 飯田長姫LC 2018年10月1日

飯田市立動物園及び近隣駐車場清掃奉仕

飯田市立動物園及び近隣駐車場清掃奉仕を全員参加呼掛けにて実施しました。

環境保全委員会を中心に、動物園及び近隣駐車場の草刈り、落ち葉拾い、ゴミ収集などをおこないました。例年、コカ・コーラボトリング㈱様より、地域に貢献するボランティア活動の助成・環境保全活動の促進の一環として、ドリンクの提供をいただき、清掃も一緒に参加して下さいました。

毎年、9月頃行っておりましたが、猛暑及び台風の影響を避けるため、今年は時季をずらして10月に実施致しました。日頃きれいにされている様子でしたが、それでも落ち葉などが多くなる季節は、お掃除も大変だと感じました。少しでもお役に立てたらと思います。

飯田長姫ライオンズクラブ創立20周年記念に飯田市立動物園へ、ミーアキャットのつがい及び動物舎の贈呈を行った縁もありまして、2008年頃より毎年動物園の清掃を実施しております。

1R・2Z 飯田長姫LC 2018年10月28日

第64回風越登山マラソン大会 主催

10月28日（日）、第64回風越（かざこし）登山マラソン大会が開催されました。

毎年、体育の日に開催されておりましたが、今年度より、10月の最後の日曜日に開催が決定され、初めての開催となりました。

また、今年は「風越山開山1300年を記念して参加者全員で人文字『1300』を作り、ドローンにて撮影されました。

飯田市始め、多くの企業、団体が参加・協力のもと、当クラブは主催にて、受付、走路警備、救護係等に参加・協力致しました。

好天に恵まれ、市内外より大勢の参加者を迎え、大きな事故、怪我等なく、無事に開催することができました。

1R・2Z 飯田長姫LC 2018年11月3日

第37回 飯伊地区高等学校弓道大会

当クラブが主催する、第37回飯伊地区高等学校弓道大会が県営飯田弓道場にて開催されました。本年も多くの選手の参加がありました。

個人の部、団体の部共に手に汗握る熱戦が繰り広げられ、観客席や見守る選手たちからも大きな声援が送られました。

弓道部顧問の先生方からは、「大会が少なくなるこの時期に、実戦をする大会を開いてくれて本当にありがたいです」とのお言葉を、毎年のように頂いています。

選手の皆さんには来年度もまた熱い戦いを繰り広げてもらいたいと思います。

1R・2Z 飯田赤石LC 2018年7月22・29日

第25回飯田赤石ライオンズクラブ杯 少年野球大会

当クラブ25回の継続事業です。

飯田地区の少年野球チーム14チームが参加し熱戦が繰り広げられた。

野球を通じて、団結力、挨拶をはじめ礼儀正しい行動が青少年育成に貢献したと思います。

大会の前に、児童、指導者、保護者と会員の全員でまず石拾いからスタートします。

大勢の保護者の応援のもと、子供たちの元気いっぱいのファインプレーに大きな声援が送られた。

優勝・準優勝チームには、金銀メダルが、今年は25回記念ということで3位4位のメダルも会長よりひとりひとりに渡された。子どもたちにとって、このメダルもLC杯の魅力で練習の励みになっています。

2R・1Z 長野LC 2018年10月6日

善光寺雲上殿清掃（清掃例会）

このアクティビティの歴史は、今から37年前の長野ライオンズクラブ20周年記念大会に、当時のライオンズクラブ国際協会会長L.村上薫が来訪され、その記念として善光寺雲上殿に桜を植樹し、これを契機に清掃活動が始まり、今日まで続いています。

当日は、早朝から大型台風25号の進路にハラハラしましたが、台風は見事に日本海に抜け、逆に南風の暑さの中、総勢28名が玉のような汗を流す作業となりました。善光寺営繕課のご住職や事務局の方が見守る中、草刈り車を走らせ膝位まで伸びた草を見る見るうちに刈る者、機械の入らない場所を草刈り機で刈る者、その刈られた草を熊手で集めザルやトラックに積む者など、参加者は手慣れた作業を黙々とこなし、1時間で雲上殿は見違えるような広場になりました。

そして引き続き、そのすがすがしい場所で10月第一例会が行われました。この清掃活動は年に数回行われており、今後も長く継続されるものと思っております。

2R・1Z 長野松代LC 2018年9月16・17日

第5回長野松代ライオンズクラブ旗争奪 松代少年野球大会

前日の雨で順延が予想されましたが、関係者の皆様の心こもるグランド整備のお陰様で、予定通りの開催となりました。

松代町内外近郊問わず、須坂市・または坂城町からと総勢20チームが集い熱戦が繰り広げられました。

長野松代ライオンズクラブ会長・L.海沼和幸の力強い激励の言葉に始まり、松代少年野球チームキャプテン選出宣誓の、フェアープレーの精神と、野球ができる事への感謝の気持ちに、すがすがしさと、明るい未来を感じました。大切な少年時代に自分の力を精一杯注げるスポーツに出会えて、頑張る事を知る。そんなお手伝いを会員一同携われてよかったです。心身ともに成長することを願っています。

優勝は松代町西寺尾ライオンズチームでした。

2R・1Z 長野千曲LC 2018年10月6日

世界こどもの日チャリティフェスティバル2018「サッカー教室&なでしこリーグ公式戦招待」

10月6日、長野Uスタジアムに於いて、長野パルセイロ協力のもとサッカー教室とレディース公式戦観戦招待を実施しました。

当日は50組の親子が参加し、Uスタジアムの芝でレディースの選手とミニゲームを楽しみ、記念撮影の他、直接選手と触れ合える機会にたくさんの笑顔が見られました。

試合の入場ゲート前では、フードドライブも実施し、サポーターの方にもご協力をいただき、集められた食品は、10月22日長野市の「さんぽんやなぎプロジェクト」にお届けしました。

2R・1Z 長野グリーンシティLC 2018年10月14日

第2回　長野グリーンシティライオンズクラブ「ティーボール&バーベキュー交流会」

紅葉が色付き始めた飯綱東高原、空は澄みわたり、関係者の願いが通じ、最高のグラウンドコンディションに恵まれました。長野市内の児童養護施設（2施設）の皆さまをお招きし、昨年に続き第2回のティーボール&バーベキュー交流会が開催されました。

五明会長の力強い激励の挨拶に続き、全員で準備体操を行い、誰もが気軽に出来るティーボールがスタート。4チームに分かれ試合形式で3試合行いました。白熱した試合に歓声が沸き、心と心が通じた爽やかな良き大会となりました。思い切り運動した後は、楽しみにしていたバーベキュー交流会です。

青少年育成委員長の挨拶の後、両施設には事前にご要望をお聞きし、記念品として贈呈させていただきました。記念品も大変喜んでいただき、また、美味しい・楽しい食事に歓声と笑顔が沢山に溢れ、記憶に残る一日となりました。会員並びにご家族との親睦も図られ明るい未来に向けた「共生社会の実現」を目指すきっかけとなる交流会になりました。

また来年お会いしましょうと別れを惜しみつつ閉会となりました。

2R・1Z 長野グリーンシティLC 2018年11月3日

秋のチャリティーイベント in飯綱高原

紅葉まっさかりの晴天の中、トライアルイベントとしてツーリング、食物支援、食育を見据えた新しい事業を展開しました。親クラブである、長野ライオンズクラブのメンバーにもご協力頂き"行ってみよう!やってみよう!食べてみよう!"の合言葉でツーリング&ヨガ&飯盒炊爨をクラブ会員のご家族・ご友人、大勢の方をお招きし、秋の一日を楽しみました。

次年度以降に、このイベントが拡がっていくことを誓い散会しました。

Close Up Activity クローズアップアクティビティ

2R・2Z 須坂LC 2018年10月8日

世界ライオンズ奉仕デー　環境美化活動

世界ライオンズ奉仕デーを記念して、毎年10月8日前後に実施。

今年は、10月8日(祭日・月)にあたり、子供たちも大勢参加していただいた。これは、クラブ結成以来10月8日に実施している事業の一つです。

また、当日はガールスカウト、少年野球チーム・須坂市リトルリーグ、に活動助成金を贈呈。これは平成元年から実施しているものです。

当日は今年の雨の多い日の中、晴天に恵まれて、気持ちの良い汗を流しました。総勢60人の出席です。

2R・2Z 中野LC 2018年9月12日

第31回献眼・献腎・物故者法要

当クラブではこれまでに81名の物故者による角膜提供のお手伝いをして参りました。

中野市東山公園「光と愛の像」の前で、2Z　ゾーン・チェアパーソン初め、来賓、ご遺族、メンバー総勢30名余で法要を行いました。

お父様が角膜提供されたご家族からご挨拶をいただき、ご家族のご心境などお聞きすることができ感銘いたしました。

改めて臓器移植の重大さ大切さを感じました。

2R・2Z 飯山LC 2018年9月19日

青少年育成及び環境保全事業『さかなの放流』

飯山地区の年長園児　約50名、を対象とした、『さかなの放流』を開催しました。

当日は天候にめぐまれ、クラブ会員と地元みゆき野青年会議所の会員の皆さんにお手伝いいただきながら、園児たち一人ひとりがフナの稚魚を千曲川に放流し、クラブより園児の皆さんに、記念品のノートと鉛筆を贈呈しました。

労力アクティビティ…18H

金銭アクティビティ…23,500円

2R・3Z 長野中央LC 2018年9月30日

第11回　フードドライブ

長野中央ライオンズクラブでは、「食を通じた奉仕活動」と位置づけ、約11年前より「フードドライブ」に取り組んでまいりました。

「フードドライブ」とは、市民の皆様が保存食を持ち寄り、それを必要としている施設や団体に寄付し活用していただく活動となります。

今年も9月30日(日)にJR長野駅2階東西自由通路イベントスペースにて、長野市との共催で334E-地区2R14クラブをはじめ多くの団体の皆様にご後援・ご協力をいただき、第11回目となるフードドライブを開催いたしました。当日は、大型台風が近づいてくる中でしたが、なんとか天候ももちこたえ、買い物客や観光客でにぎわう中、大勢の皆様に食品をお持ち寄りいただき、多くの食品を集めることができました。〔結果：食品総数は7,638個、お米280kg、野菜・フルーツ50kg〕

贈呈式では、昨年に引き続き加藤長野市長様にご挨拶をいただいたあと、L.竹内会長より、児童養護施設の「三帰寮」様、「松代福祉寮」様、児童自立援助ホーム「夢住の家」様、非営利活動法人の「フードバンク信州」様の4施設様に食品を寄付させていただきました。

数年前は同様な活動をしている団体等はとても少なかったようですが、少しずつこの活動が全国に広がっていると聞いております。微力ながらその一端を担っているという自負心を胸に、当クラブも頑張って参ります。

このたびのフードドライブにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

2R・3Z 長野篠ノ井LC 2018年10月5日

スリランカ学校建設・開校式訪問

当クラブでは10周年ごとに海外に学校を建設、寄贈しています。

10月5日、50周年記念事業としてスリランカ民主社会主義共和国に建設したギリウラ・マヒンダ小学校の開校式が行われ、11名で現地を訪問。児童、先生方、保護者の他、多くの地元住民の皆さんの歓迎を受けました。

なお、学校建設にあたっては認定NPO法人・アジア教育友好協会（AEFA）様のお世話をいただきました。

2R・3Z 長野白樺LC 2018年7月28日

24時間テレビ協賛チャリティー食事会

7月28日(土)、今年も当クラブ主催の「24時間TV協賛チャリティ食事会」がテレビ信州共催のもと長野市アースクホールで開催されました。

台風の影響で天候が危ぶまれましたが、長野県内の25福祉施設から127名の方々をご招待し、長野県司厨士協会有志の会の一流調理師の方々が作ったお料理を堪能していただきました。

食事会は12時より赤羽豊喜第二副会長の心のこもった「いただきます」の発声と共に始まりました。招待された皆さんは本当に沢山召し上がっていただき、ご満足してお帰り頂きました。お見送りの時に笑顔で沢山の「ありがとう」の言葉をいただきました。

なお、この模様は8月26日(日)テレビ信州24時間テレビにて放映されました。

2R・3Z 長野みすずLC 2018年7月7日

長野日大学園レオクラブ結成式の様子

長野日大にレオクラブ
みすずLCの下部組織
県内初の校内型

7月7日長野日大学園にてレオクラブ結成式が執り行われた。

当日は高野会長はじめ上原第1副会長、滝沢幹事、室井会計、レオクラブ顧問L．黒岩敏成、L．小野真史、（来賓　仁科第一副地区ガバナー、次期キャビネット幹事予定者L．飯田重光、次期キャビネット会計予定者L．河田育畝他4名）出席のもとチャーターメンバー21名が顔を揃えた。

2R・3Z 長野りんどうLC 2018年9月25日

第35回北信地区献眼献腎物故者慰霊法要

例年秋のお彼岸に「献眼献腎物故者慰霊法要」9月25日に行いました。

今年は、7名の献眼物故者がいらっしゃいました

当日3名のご遺族ご参加いただき　物故者の冥福をお祈りいたしました。

これからも、この活動が広がるよう活動していきたいと思います。

Close Up Activity クローズアップアクティビティ

3R・1Z 松本LC 2018年9月17日

第40回松本ライオンズクラブ旗争奪 少年軟式野球記念大会

9月17日、22日、23日に松本市野球場ほかで第40回の記念大会を開催しました。

今年は小学生の部16チーム、中学生の部11チームで出場選手約600人と盛大に開催する事が出来ました。どの試合も白熱した好ゲームでした。小学生の部の決勝戦は延長戦の末、寿ヤングバードが1対0で一昨年優勝の横田ボーイズを下し優勝に輝きました。中学生の部の決勝戦では6回に2点を入れた開成中が2対0で清水中を下し優勝しました。

秋晴れの空の下、どの選手も練習の成果を精いっぱい発揮できた素晴らしい大会でした。

3R・1Z 松本深志LC 2018年9月19日

エコキャップ活動協力

松本市社会福祉協議会において行っている「エコキャップ運動　★参照」に当クラブで収集されたキャップを回収業者まで運搬する活動協力を開始した。

当協力は継続的なものである。

★ペットボトルのキャップを集めて、再資源化で得た収益を世界の子供たちにワクチンに変えて送ろう、という運動。

55周年記念アクティビティでもある。

3R・1Z 松本アルプスLC 2018年7月10日~8月2日

夏期YCE生　受入れ事業

当クラブは、今期、7/10～8/2まで、夏期YCE生を受け入れました。“Mikko Matias LEINONEN”君というフィンランドの19歳の男性でした。当クラブ会長のL上松が中心となって、数名の会員がホストファミリーとして受入れ協力しました。松本市内の学校（エクセラン高校、松本大学）での学生との交流、高校野球県大会の観戦、茶道体験、上高地、美ヶ原高原、諏訪方面の観光、と様々な経験をして頂きました。Mikko君の日本語での会話が堪能であったことと彼の人懐っこい性格とで、どこでも誰とでも親しくなり、受け入れる会員家族とも非常に仲良くなれました。クラブ内の委員会、8月納涼家族例会にも参加して頂き、会員とも親しくなれました。そんなMikko君ですので、ホストファミリーの方とは涙の別れとなったということです。日本の良さ、日本人の優しさを感じて帰国されたと思います。YCE生の受入れは、準備、計画がとても大変ですが、海外の文化交流を図る素晴らしい事業だと思います。

3R・1Z 松本中央LC 2018年10月27日

フードドライブ+献血

2018年10月27日（土）10時～15時まで、松本市の信毎メディアガーデンにてフードドライブと献血アクティビティを実施しました。このアクティビティはクラブ青少年クエスト委員会と社会奉仕委員会の二事業合同委員会が中心となり計画してきました。フードライブは地域で育つ子供の居場所づくりのため、松本市教育委員会、NPOホットライン信州に後援をお願いし、クラブ主催としては本年5月に松本駅前での実施に次ぎ2回目となり、支援が必要な子どもたちに提供するための募金やチラシ配りおよび食品や子ども用品の寄付を受け付ける奉仕活動を行いました。集まった物品はこども食堂への支援としてNPO法人ホットライン信州様へ寄贈しました。また献血は長野県赤十字血液センターのご協力の下、毎年恒例として行っていた信州楽市楽座会場から場所を替えて実施しました。当日は松本市ガールスカウトの有志と、波田中学校有志の生徒たちがお手伝いに駆けつけてくれ、クラブメンバーと共に市民のみなさまに献血を呼びかけました。フードドライブと献血の同時開催という今回初めての試みでしたが、次回に繋ぐための手応えを感じたアクティビティでした。

3R・2Z 安曇LC 2018年11月1日

豊科東小学校児童会との あいさつ運動

豊科東小学校の児童会の児童たちと、出勤や通学で賑わう朝の７：３０から８：１５まで田沢駅前にてあいさつ運動を行いました。

とても寒い朝でしたが、駅を利用する方々に大きな声で元気なあいさつをしました。児童のおかげで清々しい朝のスタートでした。

3R・2Z 白馬LC 2018年8月4日

ごみ持ち帰り運動

毎年恒例の“ごみ持ち帰り運動”を行いました。

登山者の皆さんに、各自ごみを持ち帰って頂く事を目的に、登山口にてごみ袋を配布しました。

3R・2Z 穂高LC 2018年9月22日

リトル・シニア支援

青少年健全育成の一環として、安曇野穂高少年公式野球連盟リトルリーグ及びシニアチームに対する支援(激励)金の贈呈式を行いました。

安曇野市の将来を担う子ども達の頑張りに期待します。

3R・3Z 塩尻LC 2018年8月28日

クラブ独自の献血事業

朝8時から会員総出で大門商店街ウイングロード1Fに献血会場、正面玄関にテントを張り、午前9時到着予定の献血車2台の到着を待ちました。

献血に来てくれた方に当クラブの会員である井筒ワイナリーのぶどうジュース（100%コンコード、ナイヤガラ）を振舞いました。みなさん毎回楽しみにしてくれています。今回は予約を入れてくださった方が90㌫献血に来てくださいました。市民タイムス、広報、献血案内のポスターなどの告知により市民の採血者が協力してくれました。

今回も目標の100人以上の採血者を確保でき血液を必要としている人達のお役に立てて達成感を感じました。もう少し採血量を増やしたいと思案しています。

時間：午前9:30～午後3:30　　受付者125名

採血者104名×400ml=採血量41,600ml

3R・3Z 明科LC 2018年10月22日

花いっぱいプランター作成・配布作業

環境保全と青少年育成を目的に年2回行っており、今年で13年目になります。

明科中学校校庭において、明科中学校の「明科きれいにし隊」の生徒31名、明南小学校の6年生の生徒19名、松本信用金庫明科支店の職員、明科交番所長様と一緒に行いました。

花の植え方を会員がアドバイスし、子供達が三色のパンジーの苗を70基のプランターに植えました。

プランターは市内の公共施設など計17ヶ所に配布しました。

Close Up Activity クローズアップアクティビティ

3R・3Z 塩尻桔梗LC 2018年9月23日

塩尻桔梗LC杯争奪　第7回 車いすダンススポーツライオンズカップ

今回で早や、7回目を迎えた第7回車いすダンススポーツライオンズカップを開催。

車いすダンスの演技と一般ダンスの演技で各選手が一生懸命ダンスを競い、すばらしいライオンズクラブカップ争奪となりました。又、車いすの選手は前回の人数より増え、年々選手の増える事を望むところです。車いすダンスの講習会、デモンストレーション等も行い、民放4社、新聞社2社が取材を行い、夕方の二ユースに放送されました。又、来年も参加人数が増える事を期待します。

後援と取材:信濃毎日新聞、市民タイムス

取材:SBC信越放送、長野放送、テレビ信州、長野朝日放送

4R・1Z 丸子LC 2018年10月7日

産業フェスタ参加 ～丸子LC丸子LEO合同アクティビティ

地元の産業フェスタにおいて丸子ライオンズクラブと丸子レオクラブの合同アクティビティを行いました。

「西日本豪雨災害復興支援販売会」として、甚大な被害に見舞われた岡山県、愛媛県、香川県の物産品を取り寄せ、支援を呼びかけつつ地元の方にお買い上げをいただきました。また「献眼登録キャンペーン」のブースでは、輪投げに大勢の子供たちが集まり、大人には献眼登録を呼びかけ49名の登録をいただきました。

産業フェスタ終了後には、ライオンズ奉仕デーとして会場周辺のゴミ拾いをしました。

お揃いのポロシャツを着用し、産業フェスタへ参加を継続していくことが、丸子ライオンズクラブと丸子レオクラブ活動のPRにも繋がります。夏の花市、秋の産業祭と、地元に根差した活動を展開中です。

4R・1Z 上田LC 2018年9月9日

第28回ライオンズ旗争奪 少年サッカー大会開催

9月9日(日)上堀芝グラウンドにおいて、ライオンズ旗争奪少年サッカー大会を開催。市内各地より10チーム148名の参加があり、熱戦を繰り広げました。天候にも恵まれ、各チーム関係者のご協力により大きなケガや体調不良もなく、無事に大会を終える事ができました。

今大会は、当クラブ結成55周年の記念大会として開催し、記念品として各団体にテントを寄贈いたしました。また、各チーム指導者の皆様からの要望に応え最優秀選手賞と敢闘賞選手を選出、メダルとトロフィーを贈呈し活躍を表彰しました。

昼食時には、メンバーからの野菜をはじめとする食材の提供を受け具沢山みそ汁として参加の選手をはじめ、保護者の皆様にふるまい、今回も大変好評でした。

青少年健全育成事業の一環として、長年開催してきましたが、今大会で28回目となりました。子ども達がサッカーで培った友情、競争心、礼儀、団結などの精神が、今後の人生に大きな影響を与え、将来に必ずや役立つものと信じて、今後も活動していきたいと思っております。

4R・1Z 更埴LC 2018年8月7日

第3回更埴フードドライブ

夏休み中の子どもたちが給食がないために栄養状態、食事事情が悪化することを知り、この時季にフードドライブを実施して、集まった食品をフードバンク信州を通して、子ども食堂や食品を必要としている家庭に届けて頂く。

集まった食品は　334点　326kg　　提供者44名

市役所の玄関をお借りして実施すること3回目。少しづつ市民に認知して頂けるようになった。

4R・1Z 東御LC 2018年10月20日

第42回子ども禅の集い

今年で42回目を迎えた「第42回子ども禅の集い」を東御市の興善寺で行いました。

園児、小学生、保護者が参加し、曹洞宗青年会様にご協力をいただき、坐禅の組み方や心の持ちよう、食事での作法や感謝の心を教えていただき、坐禅を通して自分をみつめる静かな時間をもちました。

また、当クラブの薬物乱用防止教育認定講師のL.宮坂和夫が「薬物乱用」と「たばこの有害」についてお話をしました。

毎年楽しみに参加しているリピーターが多く、また保護者の中には自分が小学生の時に参加しており、親子二代にわたっての参加というご家族もいらっしゃいました。長い伝統の事業が地域に根付いているのを感じました。

4R・1Z 上田城南LC 2018年8月4・5日

第36回少年野球大会

上田城南ライオンズクラブの継続事業で一番大きなアクティビティである「少年野球大会」を開催致しました。今年度で36回目となります。

今年は例年にない猛暑で開催にも気を使い暑さ対策をしました。選手たちは猛暑にも関わらず熱戦を繰り広げ無事に終わりました。

今年は初めての試みで選手にかき氷、スイカを配り、また少しでも大会の雰囲気を味わってもらえるよう外野フェンス、決勝戦のアナウンスなどをいたしました。

大変好評で来年も継続する予定です。

4R・1Z 戸倉上山田LC 2018年9月16日

宇和島市豪雨災害被災者支援 チャリティーゴルフコンペ

戸倉上山田LCでは更埴LCさんとの共同開催で、一般市民の皆様を募り千曲市の姉妹都市である宇和島市の被災者支援を目的としたチャリティーゴルフコンペを9月16日(日)千曲高原CCにて開催しました。

当日は大勢の皆様に参加いただき、収益金¥158,000を千曲市を通じ義援金として宇和島市へ送金いたしました。

4R・1Z 依田窪南部LC 2018年7月21日

クリーン少年団 清掃奉仕活動及び体験学習

地域3校6年生を対象に結成しましたクリーン少年団の活動として、道路清掃及び消防署体験学習を計画しました。しかし連日記録的な猛暑となり、屋外活動が困難となり、ともしび博物館と依田窪南部消防署での体験学習をしました。ともしび博物館では、灯りや火に関する展示がたくさんあり、火起こしの体験をしました。

昼食後は、依田窪南部消防署で消防車、救急車、消防署内の機器の見学をしました。消火器の使い方も、一人一人体験しました。

清掃活動は出来ませんでしたが、貴重な体験学習と交流が出来ました。

4R・2Z 佐久LC 2018年10月25日

佐久LC主催チャリティゴルフコンペ

望月カントリークラブにて佐久LC主催チャリティゴルフコンペを行いました。

気持ちの良い秋晴れの中、120名の皆様のご参加をいただきました。

皆様よりご協力を頂きましたチャリティ金は青少年育成の為に大切に活用させて頂きます。

参加メンバー:17名

Close Up Activity クローズアップアクティビティ

4R・2Z 小諸LC 2018年10月6日

第24回信州小諸ふーどまつりに於ける献眼登録運動

第２４回信州小諸ふーどまつりの会場で、小諸市献眼運動推進委員会メンバーの小諸市厚生課、小諸市社会福祉協議会、当会員８名で献眼登録呼び掛け運動を行いました。

この登録が、実際の献眼に繋がって欲しいと思います。

4R・2Z 軽井沢LC 2018年9月13・14日

御代田中学校・軽井沢中学校ライオンズ文庫押印

●御代田中学校ライオンズ文庫押印を実施

今年も御代田中学校のライオンズ文庫の充実を図るため10万円分の図書券を贈呈しました。

図書委員会の生徒が、大勢で出迎えてくれました。年々冊数も増え軽井沢ライオンズ文庫が充実されてきました。

●軽井沢中学校ライオンズ文庫押印を実施

今年も軽井沢中学校のライオンズ文庫の充実を図るため10万円分の図書券を贈呈しました。

年々冊数も増え軽井沢ライオンズ文庫が充実されてきました。「81冊の図書の選定をされ生徒の学習や教養に役立てられる」と喜びのお礼状を頂きました。

4R・2Z 臼田LC 2018年8月30日

臼田LCPR看板改修完了・佐久市連携協定に関する佐久市長との懇親会例会

臼田LCは、佐久市役所臼田支所東側に設置していた同クラブのPR看板を改修しました。看板は20年ほど前から設置していたが、老朽化が進んでいたことから約30万円をかけて改修。当クラブの事業の一つである献血や献眼、献腎などを呼び掛ける言葉などを記した看板で、「広く地域の人にクラブを知ってほしい」との願いを込めている。

クラブは今年度結成43年。現在は14人のメンバーで活動している。看板をリニューアルすることで、もう一度奉仕の気持ちを確認し、心機一転さらに頑張って行こうという思いがこもっている。

当日は、佐久市長の柳田清二様にもご参列頂き、今後の佐久市との連携協定についての意向など話し合い、有意義な例会となった。

4R・2Z 望月LC 2018年8月9日

道路清掃

8月9日（木）朝6時より国道142号線観音峰入り口付近から道路沿いのゴミ拾いを行いました。7名のメンバーで軽トラック1台分のゴミを集める事ができました。

雨が心配された朝でしたが、早朝には止み、いつもよりは暑さが和らいだ中作業を終えられてよかったです。

4R・1Z 上田城南LC上田さくら支部 2018年10月17日

救命講習会移動例会参加

上田さくら支部は発足して2年半になります。活動は上田城南ライオンズクラブの奉仕活動に参加をしております。理事会、例会にもできる限り参加して勉強をしております。

今回移動例会で消防署において【救命講習会】に参加しました。3時間の講習を受け、救命の大切さを感じました。

今後は支部の仲間を増やすよう呼びかけていきたいと思っています。

1R・1Z 茅野レオクラブ 2018年7月24日

精明学園・アイリス・八ヶ岳寮（障がい者施設）合同納涼祭

精明学園・アイリス・八ヶ岳寮（障がい者施設）合同納涼祭にて太鼓の演奏披露を行った。

障がい者施設の皆さん、施設職員に対してレオ太鼓を披露することができ、大変喜んでもらえた。

2R・3Z 長野日大学園レオクラブ 2018年9月13日

清掃奉仕活動

本レオクラブで初めての清掃奉仕活動を行いました。普段お世話になっている学校が立つ長野市東和田区でのゴミ拾いです。

当日は放課後6グループに分かれて行いました。結成後、初めての活動であったが中高生21名メンバー全員で協力し合いながら取り組むことができた。この活動は、月に1回から2回程度、今後も定期的に続けていきたいと考えています。1時間程度の活動で袋いっぱいのゴミが集まり、充実した表情を浮かべていた。

4R・1Z 丸子レオクラブ 2018年9月9日

9月スポーツ体験～ジップラインアドベンチャー

レオの希望を取り入れ、9月にはスポーツ体験を計画しました。内容はジップラインアドベンチャー。斑尾高原までバスで出掛けました。ほとんどが初体験で小雨という悪条件にも関わらず、慣れるにしたがって大胆に楽しみました。足を広げたり、後ろから降りたり、回転しながら声を出したり、インストラクターの人からも褒められるほど格好よかったのは男子でした。休日の活動ですが、楽しみにしていたようで大勢のレオが出席しました。ライオンには運転等、お世話になりありがとうございました。レオ15名、ライオン3名、事務局の参加。

4R・1Z 長野大学SUNレオクラブ 2018年10月6日

子供カフェでの活動支援

前回と同様iPadを使った学習指導をした。子供達一人一人の得意不得意を把握し、それを大学生がサポートした。遊びにおいて頭を使うゲーム、動かすゲーム大切なことを身に付けられているのではないかと感じた。また、家ではなかなかできない本格的なパン作りも体験することができ、子供達にとって良い経験になっているのではないかと感じた。

大学生側としても昼食に使われている食材が地域企業や地域の方々が援助してくださっているということを知り、食を通して地域と繋がっている、地産地消を生で学ぶことができたと感じた。まさに地域がこどもを育てる地域共生に携わることができた。

JMM事前調査報告

■地区国際関係・LCIF委員長　L.松村政計

第44回日本・フィリピン合同医療奉仕活動事前調査

●2018年10月11日～14日　●訪比団：13名

地区ガバナーL.菅沼哲夫以下13名にて10月11日から14日まで現地下見に行ってまいりました。

11日午前中にマニラ着、午後より在フィリピン日本大使館表敬訪問菅沼ガバナー・佐藤相談役以下3名合計5名で訪問。残念ながら大使とは御逢いできず二等書記官岡田岳大様と面会。

一方委員長他4名はフィリピン政府社会福祉開発省副長官訪問挨拶と活動内容の説明と協力をお願いして来ました。12日は午前中パンパンガを視察、施設や環境も良くトイレも水洗で医療奉仕には適切ではないかと判断。

一方奉仕予定地区マリキナは学校施設を使用する様でここもパンパンガ同様、医療奉仕活動支障は無いと見ました。13日は2班にわかれ、301-D2地区と梱包作業後の班は301-D2地区との今後の検討会を行い、夜は301-D2地区元協議会議長より招待を受けタ食会が行なわれました。

最終日は午前中現地旅行会社との打合せ、午後はリンペイ氏との面談、終了後帰国の途へつき充実した事前調査となりました。

LCIFセミナー実施報告

■地区国際関係・LCIF委員長　L.松村政計

●2018年10月5日㈮
●会場／松本市ホテルブエナビスタ

2018年10月5日　松本市ホテルブエナビスタにて、ライオンズクラブ国際協会334-E地区ＬＣＩＦセミナーが約80名参加で行なわれました。

地区国際関係·LCIF副委員長L遠藤紀夫の開講の言葉に始まり、地区ガバナー・地区ＬＣＩＦコーディネーターＬ.菅沼哲夫及び委員長より挨拶があり、講師紹介後、14:30よりセミナーが始まった。講師は、LCIFのトップの方で、LCIFエリアリーダー（西日本）Ｌ.榎本舜治（334-A地区名誉顧問・元地区ガバナー、美浜LC）です。

まずＬＣＩＦの日本関係組織と任務の話から始まった。主な目標、キャンペーン100、寄付金の現状、これが一番知りたかった一つだったかも知れません。交付金事業の実例で2016～2017の間、日本への交付金は45件で約寄付額の50%である事も知りました。

セミナーを受け、ＬＣＩＦが人道奉仕事業と交付金を通じて支援するという使命を果たすために必要である事をつくづく知らされたセミナーであった。

薬物乱用防止教育認定講師養成講座実施報告

■地区レオ・青少年・ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長　L.吉川敏一

●2018年10月17日㈬
●会場／松本市ホテルブエナビスタ

本年も、皆様のご協力のもと、「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」が10月17日（水）松本市ホテルブエナビスタにて、執り行うことができました。

今回は、塩尻桔梗LCのL.岡村が、厚生労働省・生活衛生局長感謝状受賞されましたので、その功績をたたえ、菅沼ガバナーより花束贈呈を行いました。長年における薬物乱用防止活動が評価されたとのことです。同じクラブ員として誇らしく思います。今後とも益々の御活躍を御祈念いたします。

その後５名の講師による講座がありました。１３：００～１７：００の４時間、凝縮された講座となりました。

講師の皆様におかれましても、新しい話題を取り入れながらお話しいただき、明日からの活動に役立つようにとの思いに感謝申し上げます。

受講者数５６名、内（新規３３名、更新６名、ゴールド更新３名、聴講のみ１４名）。昨年より受講者数は多く、この活動の必要性を感じます。

受講者、関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

ライオンズクエストワークショップ開催報告

●2018年11月24日㈯～25日㈰
●会場／1R…岡谷市諏訪湖ハイツ

■地区レオ・青少年・ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長
L.吉 川 敏 一

11月24日25日で、岡谷市では初めてライオンズクエストワークショップを実施いたしました。当初35名を目標に役所、教育委員会、教員へのアプローチを行いましたが、結果9名の受講者で、開催しました。昨年は、飯田地区で実施を考えましたが、実施できませんでした。今回は岡谷LC会長のL.宮下に大変ご足労頂き、実施できることとなりました。1Rはエリアも広く、LQに関してはこれからの地区です。少しずつでも普及できるよう、継続的な活動が必要と考えます。今回参加いただいた先生方のフォローと実践を確認しながら、伊那地区、飯田地区の実施を予定したいと思います。

岡谷LCの皆様、実施にあたっての協力、感謝申し上げます。

●2018年11月24日㈯～25日㈰
●会場／4R…軽井沢町立軽井沢中学校

■地区レオ・青少年・ライオンズクエスト・薬物乱用防止副委員長
L.臼 田 和 久

11月24日、25日の2日間で第17回ライオンズクエストワークショップ@軽井沢中学校が開催されました。東信北信各地区より保育園から高校までの教育現場の先生を始め子供たちの成長・育成に携わっている方々に受講して頂きました。最初は緊張した様子で受講していた方たちも徐々に講師の篠田先生に引き込まれ笑顔で1日目を終了。

2日目は前日に受講した内容を受講者が実際の現場を想定して実践。実践となるとスムーズに行かない場面も出てきましたが、そこは講師の篠田先生のアドバイスを受けながら真剣に対応をしていました。

2日間の講習を終え受講された方からは「もっと堅苦しい講習だと思って来たら全く違った」「実際には生徒数の問題等、クリアしなければいけない課題もあるが先生達と話し合い是非、実践していきたい」との声を頂きました。ライオンズクエストの内容は教育現場のみならず社会の多くの場所で活用できる内容です。より多くの方に知って頂ける様、今後も活動して行きたいと思います。

茅野・丸子レオ合同研修会開催

●2018年11月11日㈰　●会場／①丸子ファーストビル3F　②丸子総合体育館

「茅野・丸子合同研修会を開催して」

茅野レオクラブ

会長　清水克暉

クラブ合同研修会がありました。今年は丸子レオクラブがホストクラブとして会を企画いただきました。バルーンアートやスナッグゴルフなど楽しいイベントを計画いただき楽しく参加することができました。

例会ではお互いの活動報告を行います。同年代のレオクラブが清掃活動など奉仕活動を積極的に行っていることを伺い、刺激や励みを感じることが多くありました。その後は楽しいイベントで親睦を深めます。バルーンアートでは基本を学びつつ、常識にとらわれない創作作品を称えあいました。スナッグゴルフでは1球に一喜一憂し、大変盛り上がりました。同じ目的に向かって活動することで、年に一回の合同例会ではありますが友人関係を築くメンバーもおります。次回の例会が今から待ち遠しく感じられます。多くの経験に対して、改めて日ごろから支えて下さるライオンズクラブの皆様に敬意と感謝を感じる一日となりました。

丸子レオクラブ

会長　丸山紗良

今年は丸子がホストクラブとして茅野レオクラブにお越しいただきました。長野日大学園レオクラブにもご出席をいただきました。

はじめにバルーンアート講習会を行い、講師の先生から犬やうさぎ、花など多くの作り方を習いました。事前に丸子レオで学習会をしたので、小さなレオやライオンの方に教えてまわりました。昼食後の合同例会では活動報告を発表し、お互いの内容について意見交換をしました。その後、丸子総合体育館へ移動しスナッグゴルフ体験会をしました。4グループに分かれ、経験のある丸子レオの高校生がリーダーで教えました。ライオンの方には道具や会場準備を済ませていただき、ボール拾いを手伝っていただきました。軽い運動でケガもなく、茅野・丸子のレオが入り乱れて笑顔があふれていました。

短い時間でしたが、昨年より仲が深まったように思います。有意義な一日でした。

我がクラブの ひかる達人を訪ねて！

2R・1Z 長野グリーンシティLC L.清水まなぶ

『今やることが明日を変える!』

私はこの夏、長野市内の東北中学校にいた。

戦後70年が過ぎた今、戦争の惨劇を二度と繰り返してはならない。当時を知る戦争体験者たちが元気なうちに一人でも多くの体験者から当時の話を聞こうと信州全市町村戦争体験聞き取りの旅をして手記にまとめた一人のシンガーソングライターの熱い思いを聞いた。

全校生徒550名、父兄参加者200名余りの熱い視線が注がれたその先に立っている彼こそが長野市豊野町出身のシンガーソングライター清水まなぶだ。

皆さん「こんにちは」、清水の開口一番に会場に響き渡る実に気持ちのいい返事が返ってきた。あまりにも素晴らしい挨拶に私は鳥肌がたった。

講演が始まり自己紹介を聞いていると実に活躍の場が多彩だ。自ら歌を作りラジオやテレビでMCをこなしそして歌と語りの講演にと精力的に活動を続けている。清水が生徒に問いかける。皆さんは幸せですか?幸せって何ですか?皆さんは何だと思いますか?何一つ不自由なく生活を送っている現在の若者の答えはどうだろう…「食べる物、人間関係、お金、愛情」など会場から様々な答えが返ってくる。

清水は言う「健康であったり、充実であったり、安心、満足であったり」幸せの定義はないんだと。幸せの根底にあるもの‥それこそが平和です。皆さんが今こうして幸せに過ごせるのも先人たちの犠牲があったからこそ今が平和でいられるのです。その時代、皆さんと年齢の近い若者が戦争で突然家族と引き裂かれ戦地へ赴き父や母、家族、ふるさとを思いながら命を落としていく…そんな時代があったのです。十代の若さで散っていった未来ある若者のことを思うと胸が張り裂けそうになってくる。

やがてメロディーが流れはじめ語りかけるように歌い始める…その背景の大きなスクリーンに米軍のB21爆撃機から数千いや数万の爆弾を投下する映像や黒焦げになった生々しい焼死体が映し出されていた。静まり返った場内に彼の力強い歌声が響き渡った。会場が徐々に彼の歌に引き込まれていく。

いつの間にか講演もフィナーレを迎え生徒たちも立ち上がり思い思いにリズムをとり会場が一体となり暑い夏の講演を終えた。

清水のおじいちゃんへの感謝の気持ちを綴った歌「回想」から始まった活動が徐々に広がりをみせている。今回の講演は彼らの目に、心に、どう写ったのだろうか、清水の思いは子ども達が可能性、将来を考えられるようになってほしい、過去と比較しながら想像を働かせれば自分たちの悩み改善の糸口になり、もっと自由に夢を描き実現していける時代だということに気づいてもらえると思う。戦争の時代の悲しみや苦しみ理不尽さも伝えながら今、これからを生き抜くヒントになれば幸いだ。歌を聞いた人が幸せな気持ちなって豊かな人生を送ってほしい。そんな思いで活動を続けている。

今回の講演を聞いて思った。彼をここまで動かしているものは何だろう…自ら追いかけた77の記憶を一人でも多くの人に伝えたい一心で使命感にかられている気がしてならない。

《講演のお問い合わせ:090−3343−7785　mail:kaisou2011@gmail.com》

（取材:長野みすずLC／L.基井照明）

2R・3Z 長野篠ノ井LC LPの会

長野篠ノ井ライオンズクラブ「どじょうすくい」で楽しい慰問を

私が地区のPR委員になり2R3Zガバナー諮問委員会懇親会の席でたまたま隣に居合わせた長野篠ノ井ライオンズクラブの田幸さんから「どじょうすくい」のお話をお聞きし、これはおもしろいと早速庭会長にお願いしたところ、快く引き受けいただき今回取材をさせていただくことになった。

庭会長によると、同クラブのパートナーの会（LPの会）は結束力が強く、普段から積極的にクラブ活動に参加協力しクラブの懇親会では数々のアトラクションで会員を和ませているそうだ。

2015年8月の納涼例会で初お披露目した「どじょうすくい」が、例会を訪問した当時の2R3ZゾーンチェアパーソンL.上田正昭の目に留まりその年のガバナー公式訪問で上演の機会をいただきその後、映像をYouTubeにアップしたところ、多方面から出演のオファーが殺到し2017年1月に長野赤沼地区の敬老会を皮切りに、長野市篠ノ井老人福祉センター等で現在までに数々の公演を行っているようだ。

また手作りの衣装にも工夫を凝らし、現在では「どじょうすくい」の他に「鬼のパンツ」や「フラダンス」と「お座敷シンクロナイズド」等レパートリーは実に多彩だ。

慰問先から楽しかったよ、元気をもらえた、と喜びの声を聞くたびに励みになり自ら楽しんで奉仕活動を続けている。

長野篠ノ井ライオンズクラブLPの会メンバーのこれからの活躍にますます目が離せない。

（取材:長野みすずLC／L.基井照明）

このコーナーは、個性豊かなライオンの中より、
厳選の達人にスポットを当て、
賞賛をお贈りするコーナーです。

3R・1Z

松本アルプスLC

L.横戸祐司

さらなる高みを目指して

L.横戸にとって、ゴルフは生活の一部になっています。ライオンズの活動に勤しむ傍ら、仕事終わりには必ず練習場に足を運び、コーチが設定したメニューを130球ほどで消化します。休日にはゴルフ仲間とラウンド回り、その後にも練習場へ向かうということですから、ゴルフに対するストイックな姿勢が伺えます。

もともと魚釣りが趣味だった言うL.横戸がゴルフを始めたのは39歳。ゴルフを始めるまでは、野尻湖まで車を走らせ、仲間とボートを借りてブラックバスを釣ることが休日のルーチンでした。ゴルフ自体は会社の従業員の勧めで始めたとのことで、始めてからは、すぐにコーチをつけて練習に勤しみ、初ラウンドでは118という初めてコースに出たとは思えないスコアを出しました。「大学時代に培ったスキー技術や体幹が結果として活きているのかも」と言うL.横戸は大学生の時にスキー部に所属し、スキー検定1級より上級の『テクニカルプライズ』の腕前を持つ実力者で、もともとの運動センスをうかがわせます。

地域のコンペでの活躍、県のアマチュア大会で決勝に進出、豊科カントリークラブでのクラブチャンピョンとメキメキと技術やスコアが上達し、ついには松本カントリークラブの研修会で67というスコアを叩き出すまでにレベルアップをしていきました。「打つショットは全てグリーン、パターは面白いようにバンバン入った」というこのラウンドは、L.横戸にとってゴルフを始めてから一番の思い出になったそうです。

「これからの目標はなんですか？」と伺ったところ、「どこを目指してるんだろうね～？」とおどけたように言ったL.横戸ですが、「ゴルフは自分との戦い、だから面白い」と評した彼のその目を見ると、さらなる高みを目指す彼の向上心が垣間見えたように思えました。

3R・3Z

塩尻LC

L.木下喜良

塩尻のそば打ちの文化継承を

塩尻市の南西部には中山道が通り、全国でも有数の漆器の町として知られる木曽へと続きます。塩尻市の本山宿はそば切り発祥の町としても知られ、漆器の産地である木曽に近い地域柄か、木育が盛んに行われ、「そばを通じて漆器に触れる」ことがあるそうです。そんなそば切発祥の町塩尻に、「信州そばアカデミー」というNPO法人があります。運営するL. 木下に話を聞きました。

信州そばアカデミーは、L.木下が理事長の赤羽章司氏とともに「そば打ち」を仲間でできる場所はないか?ということをきっかけとして2006年に発足し、日本の伝統的食文化である「そば打ち技術」の継承・発展を目的として活動しているNPO法人です。「そば打ち」の活動を高齢者の生きがい創設、青少年の情操教育に貢献できるよう、地域に根ざした事業を積極的に展開しています。

10月6日(土)～8日(月)の3日間、松本城公園を主会場にした松本そば祭りでは、信州そばアカデミーの仲間と出店し、3,000食余りを来場者に振舞いました。

「信州そばアカデミーを立ち上げる前、商工会議所の企画で商店街でそばを振る舞おうと手作りで作ったが、初めは全くうまくいかなかった」と振り返るL.木下も今では全麺協が定める素人そば打ち段位認定制度で五段の腕前。水回しからこね、延し、そば切りと一通りL.木下の所作を見ていましたが、その立ち振る舞いは非常に洗練されていました。現在70歳を超えるL.木下ですが、仲間と新しいそば打ちの技術を習得しようと学ぶ姿勢にそばに対する愛情、真摯さを感じられ、塩尻のそば打ちの文化を継承していく気概がよくわかる取材になりました。

（取材：松本アルプスLC / L.本山 太志）

骨髄バンク推進講演会

■地区四献・視聴覚障がい者福祉・糖尿病教育委員長
L.宮 下　厚

●2018年11月23日㈮
●会場／諏訪市文化センター

11月23日諏訪市文化センターに於いて「骨髄バンク推進講演会」が、一般市民、ライオンズメンバー約110名の参加で講演会がありました。

講演第1は信州大学医学部小児医学教室教授　中沢洋三先生で『骨髄移植とは?』についての講演でした。先生からは医学的立場から骨髄についてのお話しでした。先生は血液のがんに対して造血幹細胞移植を行って治療を行っていて、多くの患者を治療されているそうです。血液には赤血球･白血球があり、それぞれにも血液型があるそうですが、型が合わないといくら家族でも、提供できないそうです。他人だと1万分の1の確率だそうです。

つづいて、全国骨髄バンク連絡協議会顧問、大谷貴子さんから『生きるってシアワセ、～白血病を克服して～』と題しての講演でした。大谷さんは自分も、25歳で白血病になって32年だそうです。32年前白血病は、血液の病気として、一つ病棟での入院だったそうです。その時隣に14歳で白血病の中学生の女の子と一緒に入院していたが、かわいそうで辛かったそうです。アメリカには骨髄バンクがあるが人種によってHLAが合わないと移植出来ないと聞き、日本にあるか探してみるも無い、そこで厚労省へ出向くが駄目だった。国では、国民に骨髄バンクが必要とあれば、100万人以上の人が署名してもらえれば国は動くと聞き集めたそうです。だが、女の子は骨髄移植が出来ずに、15歳で亡くなられたそうです。急がねばと思い、新聞社、テレビ局などを回り署名運動の報道をしてもらい100万以上の署名を集めて国を動かしたそうです。1991年に骨髄バンクが発足して27年経ちました。今毎年6,000人の人が発症するそうです。15歳から54歳まで登録ができます。献血の時でも登録が出来ます。若い世代の方にお願いして頂き多くの方に登録してもらいたいとお話ししていました。

当日は、開会式から講演会の最後まで、諏訪市長に居ていただきました。

諏訪市長ごあいさつ

左から諏訪市長、大谷さん、笠原さん（骨髄バンク長野ひまわりの会）

大谷さん（右）と急遽ステージに呼ばれた骨髄提供者（左）

キャビネット活動記録

月	日		内容	場所
8	1	水	第1回地区環境保全委員会	飯田市　飯田連絡事務所
	3	金	LCIF理事長公式訪問	名古屋市　名古屋キャッスルホテル
	7	火	第１回３３４複合地区国際大会・国際関係委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
			会員増強セミナー	松本市　アルピコプラザホテル
	8	水	第１回３３４複合地区指導力育成委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	9	木	２０１７～２０１８年度３３４複合地区会計監査	
	13～17	月～金	夏季休暇	
	19	日	第１回日本・フィリピン合同医療奉仕活動実行委員会	松本市　ホテルブエナビスタ
	20	月	平成30年度　第１回定時社員総会	東京都　フクラシアハ重洲
	21	火	２Ｒ３Ｚ　ガバナー公式訪問	長野市　ホテル国際２１
	22	水	第１回ＧＭＴコーディネーター会議	名古屋市　キャッスルプラザ
			１Ｒ１Ｚ　ガバナー公式訪問	岡谷市　ライフプラザマリオ
	23	木	第１回地区YCE委員会	キャビネット事務局
	27	月	第１回３３４複合地区奉仕事業委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	28	火	第１回３３４複合地区ＬＣＩＦ委員会	
			４Ｒ２Ｚ　ガバナー公式訪問	小諸市　音羽
	29	水	第１回３３４複合地区マーケティング・コミュニケーション委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	31	金	第１回３３４複合地区会員増強委員会	
9	3	月	２Ｒ１Ｚ　ガバナー公式訪問	長野市　ホテル国際２１
	4	火	国際会長公式訪問	大阪市　リーガロイヤルホテル大阪
	5	水	３Ｒ１Ｚ　ガバナー公式訪問	松本市　燦祥館
	6	木	３Ｒ３Ｚ　ガバナー公式訪問	塩尻市　ホテル中村屋
	10	月	１Ｒ２Ｚ　ガバナー公式訪問	伊那市　INAセミナーハウス
	11	火	３Ｒ２Ｚ　ガバナー公式訪問	池田町　創造館
			第１回地区会則・リサーチ・アラート・長期計画委員会	塩尻市　キャビネット事務局
			第１回長野県連携協定推進室会議	
	12	水	４Ｒ１Ｚ　ガバナー公式訪問	千曲市　圓山荘
			中野LC第３１回献眼・献腎物故者慰霊法要	中野市　「光と愛」の像前
	14	金	３３４複合地区ＦＷＴ・家族及び女性セミナー	名古屋市　３３４－Ａ地区キャビネット事務局
	17	月	松本中央LC　50周年記念大会	松本市　アルピコプラザホテル
	21	金	第１回３３４複合地区ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	22	土	駒ヶ根LC　55周年記念事業(講演会・例会・懇親会)	駒ヶ根市　アイパル
	23	日	塩尻桔梗LC争奪第7回車いすダンススポーツライオンズカップ	塩尻市　塩尻市立広丘小学校体育館
	25	火	第１回３３４複合地区臓器提供推進委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	26	水	２Ｒ２Ｚ　ガバナー公式訪問	山ノ内町　星川館
	27	木	飯田長姫LC第1000回例会	飯田市　ビーラクスマツカワ
	28	金	第１回地区事務局管理委員会	塩尻市　キャビネット事務局
	30	日	１・３リジョン夏期派遣コンテスト	
10	2	火	第２回３３４複合地区ＹＣＥ委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	4	木	第１回地区ＧＭＴ・ＧＬＴ委員会	塩尻市　キャビネット事務局
	5	金	LCIFセミナー	松本市　ブエナビスタ
	6	土	夏期YCE生帰国報告会・第２回地区ＹＣＥ委員会	塩尻市　えんぱーく
	9	火	第１回３３４複合地区会則委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	10	水	第１回３３４複合地区国際理事推薦支援委員会	
	11	木	第43回日本・フィリピン合同医療奉仕活動事前調査兼医薬品仕分け作業（～10/14）	フィリピン
	12	金	第２回３３４複合地区国際大会・国際関係委員会および第１回３３４複合地区管理委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
			上級ライオンズリーダーシップ研究会	名古屋市　ナゴヤキャッスルプラザ
	15	月	平成30年度長野県薬物乱用防止教育研修会	塩尻市　長野県総合教育センター
	16	火	第２回地区四献・視聴覚障がい者福祉・糖尿病教育委員会	駒ヶ根市　グリーンホテル
	17	水	第２回３３４複合地区家族及び女性委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
			薬物乱用防止教育認定講師養成講座	松本市　ホテルブエナビスタ
	19	金	第２回３３４複合地区会員増強委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
			第２回地区ＦＷＴ委員会	塩尻市　キャビネット事務局
	21	日	松本深志LC　55周年記念例会	松本市　ホテルブエナビスタ
			２・４リジョン夏期派遣コンテスト	
	23	火	第１四半期会計監査	塩尻市　キャビネット事務局
	26	金	第２回３３４複合地区指導力育成委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	30	火	第２回３３４複合地区ガバナー協議会・報告会	名古屋市　キャッスルプラザ
11	1	木	開局式	松本市　キャビネット事務局
			第２回地区名誉顧問会議	
	6	火	334複合地区第1・２副地区ガバナー研修会	名古屋市　ホテルキャッスルプラザ
	7	水	第２回３３４複合地区奉仕事業委員会(ＧＳＴ)	名古屋市　複合地区事務局会議室
			第２回ゾーン・チェアパーソン会議	飯田市　シルクホテル
			第２回地区ガバナー・キャビネット会議	
	9	金	第１回地区会報・PR・IT・ライオンズ情報委員会・会報編集委員会合同会議	松本市　キャビネット事務局
	11	日	茅野・丸子レオクラブ合同研修会	上田市　丸子ファーストビル
	13	火	第３回地区会則・リサーチ・アラート・長期計画委員会	松本市　キャビネット事務局
			第３回長野県連携協定推進室会議	
	15	木	OSEALフォーラム（～18日）	中国海南
			第２回地区ＧＭＴ・ＧＬＴ・ＧＳＴ・ＦＷＴ合同委員会	松本市　キャビネット事務局
	19	月	第２回３３４複合地区ＬＣＩＦ委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
			第２回３３４複合地区マーケティング・コミュニケーション委員会	
	20	火	第２回３３４複合地区会則委員会	
	21	水	第３回地区ＹＣＥ委員会・ホストファミリーオリエンテーション	松本市　キャビネット事務局
	22	木	第２回３３４複合地区ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	名古屋市　複合地区事務局会議室
	23	金	骨髄バンク推進講演会	諏訪市　諏訪文化センター
			長野日大学園レオクラブチャーターナイト　記念式典・祝賀会	長野市　ホテル国際２１
	24	土	第１６回・第１７回ライオンズクエストワークショップ	岡谷市　諏訪湖ハイツ
	25	日		軽井沢町　軽井沢町立軽井沢中学校
	27	火	第２回地区環境保全委員会	松本市　キャビネット事務局
	29	木	第１回臨時３３４複合地区ガバナー協議会	名古屋市　３３４－Ａ地区キャビネット事務局

新入会員の紹介

1R・1Z

諏訪湖LC　L.池上 剛

入会年月日 2018.7.9
業種 サービス業
スポンサー 井上幸彦

諏訪湖LC諏訪和支部　L.神澤加奈子

入会年月日 2018.8.22
業種 美容業
スポンサー 藤森和良

諏訪湖LC　L.北原秀美

入会年月日 2018.9.1
業種 製造業
スポンサー 松澤克久

茅野LC　L.橋本健治

入会年月日 2018.8.7
業種 会計事務所
スポンサー 丸茂 明

下諏訪LC　L.林 正和

入会年月日 2018.9.8
業種 精密部品加工業
スポンサー 濱康幸・小口新一

1R・2Z

飯田LC　L.熊谷香代子

入会年月日 2018.9.20
業種 酒類販売
スポンサー 折山比亭呼

伊那LC　L.白鳥敏正

入会年月日 2018.11.1
業種 コンサルティング
スポンサー 藤島元広

駒ヶ根LC　L.向村祐治

入会年月日 2018.7.20
業種 葬祭業
スポンサー 浦野英喜

1R・2Z

飯田長姫LC　L.佐藤 健

入会年月日 2018.7.5
業種 副市長
スポンサー 岩崎和男

飯田長姫LC　L.松澤光政

入会年月日 2018.7.5
業種 ホテル業
スポンサー 菅沼博文

飯田長姫LC　L.村井健太

入会年月日 2018.7.5
業種 自動車販売 車検整備・鈑金塗装
スポンサー 熊谷 進

飯田長姫LC　L.横田敏彦

入会年月日 2018.7.5
業種 小売業
スポンサー 小畑 秀

2R・1Z

長野LC　L.奥山嘉登

入会年月日 2018.8.2
業種 保険業
スポンサー 対馬明美

長野LC　L.田中秀一

入会年月日 2018.8.2
業種 福祉業
スポンサー 小池 悠

長野松代LC　L.榎本貴博

入会年月日 2018.9.1
業種 ホテル業
スポンサー 海沼和幸

長野グリーンシティLC　L.稲月一郎

入会年月日 2018.10.1
業種 金融（損保）
スポンサー 仁科丈彦

2R・1Z

長野グリーンシティLC　L.田中栄一

入会年月日 2018.10.1
業種 クリーニング コーティング業
スポンサー 相阪国広

長野グリーンシティLC　L.長峰多永子

入会年月日 2018.10.1
業種 保険業 美容業
スポンサー 小松真美

2R・2Z

須坂LC　L.酒井志郎

入会年月日 2018.7.1
業種 販売業
スポンサー 子会員から正会員

小布施LC　L.桜井昌季

入会年月日 2018.7.25
業種 製菓業
スポンサー 徳武良彦

小布施LC　L.小山 亨

入会年月日 2018.8.27
業種 発泡、プラスチック製品製造販売
スポンサー 市村由美子

2R・3Z

長野中央LC　L.勝田貴子

入会年月日 2018.9.13
業種 司法書士業 行政書士業
スポンサー 宮下正典

長野中央LC　L.和田昌剛

入会年月日 2018.9.13
業種 社会保険 労務士業
スポンサー 小山卓延

長野白樺LC　L.林 卓也

入会年月日 2018.7.25
業種 産婦人科医
スポンサー 徳武良彦

2R・3Z

長野みすずLC　L.小池尚彦

入会年月日 2018.8.10
業種 金融業
スポンサー 金澤正明

3R・1Z

松本LC　L.渡辺正直

入会年月日 2018.8.21
業種 金融業
スポンサー 久保田嘉信

松本LC　L.内川一雄

入会年月日 2018.10.2
業種 建築業
スポンサー 菊池宏一郎

松本深志LC　L.岩間勝敬

入会年月日 2018.7.12
業種 税理士
スポンサー 久保田孝次郎

松本深志LC　L.永田信雄

入会年月日 2018.7.12
業種 不動産業
スポンサー 山本浩司

松本深志LC　L.丸山嘉正

入会年月日 2018.7.12
業種 自動車整備業
スポンサー 丸山和男

松本深志LC　L.花村春男

入会年月日 2018.9.27
業種 菓子製造業
スポンサー 藤森秀一

3R・3Z

塩尻LC　L.尾崎敏也

入会年月日 2018.7.1
業種 宿泊業
スポンサー 中野勝昭

新入会員の紹介

4R・1Z

上田LC　L.仲川 実

入会年月日 2018.7.1
業種 冠婚葬祭業
スポンサー 滝沢 豊

更埴LC　L.小川三男

入会年月日 2018.7.2
業種 自動車販売整備
スポンサー 湯本邦伸

更埴LC　L.坂口吉一

入会年月日 2018.7.2
業種 管工事業
スポンサー 湯本邦伸

更埴LC　L.松嶋美星

入会年月日 2018.7.2
業種 スナック
スポンサー 湯本邦伸

東御LC　L.坂口晋一

入会年月日 2018.10.1
業種 製造業
スポンサー 後藤 誠

東御LC　L.竹内広幸

入会年月日 2018.10.1
業種 建設業
スポンサー 笹平正揚

東御LC　L.山口幸知

入会年月日 2018.10.1
業種 製造業
スポンサー 清水初太郎

東御LC　L.横尾和俊

入会年月日 2018.10.1
業種 地方公務員
スポンサー 堀内常子

上田城南LC　L.横山茂樹

入会年月日 2018.7.1
業種 清掃業
スポンサー 山口和昌

坂城LC　L.宮下佳明

入会年月日 2018.7.5
業種 農業
スポンサー 辺見政嗣

戸倉上山田LC　L.赤羽 晃

入会年月日 2018.7.1
業種 金融業
スポンサー 佐藤義雄

依田窪南部LC　L.髙見沢髙明

入会年月日 2018.7.1
業種 特別職の地方公務員
スポンサー 羽田健一郎

（2018年10月31日受付分）

物故ライオン

永年に渉るクラブ活動
ありがとうございました。
ご冥福をこころから
お祈りいたします。

三澤岩視
伊那LC
2018年7月2日逝去

飯沼千董
穂高LC
2018年7月8日逝去

大日方正一
長野松代LC
2018年8月15日逝去

関口次郎
長野りんどうLC
2018年8月18日逝去

前島辰弘
茅野LC
2018年9月2日逝去

坂原 宏
長野中央LC
2018年10月11日逝去

金子勝弘
諏訪湖LC
2018年10月14日逝去

松尾喜司
塩尻LC
2018年10月26日逝去

献眼者ご芳名

目の不自由な人のために、
愛の光をお与えくださいました。
尊きご献眼、誠にありがとうございます。

児玉孝子	4R1Z（更埴LC） 献眼発生日･2018年7月1日	井上彦次	1R1Z（諏訪湖LC） 献眼発生日･2018年8月9日
米澤富美子	2R2Z（中野LC） 献眼発生日･2018年8月31日	前島辰弘	1R1Z（茅野LC） 献眼発生日･2018年9月2日

（2018年10月31日受付分）

Member's Information

〈ご協賛広告〉

女性の立場から提案する塗装!
屋根外壁のトータルな
提案に自信もっています

有限会社共立塗装商会

長野市大字風間2660番地
電話　026-221-2286

2R-1Z　長野 LC　L. 松山八重子

環境に優しいサンドターゲット

有限会社 佐藤製作所

長野県長野市松代町豊栄6528−1
電話　026−278−6233

2R-1Z　長野松代 LC　L. 佐藤昭喜

医師･医療スタッフと共に、病に苦しむ人たちが一日も早く健康を取り戻せるよう、最新の医療機器、医療材料を通して、人々の健康回復、維持管理に貢献しております。

共栄医科器械株式会社

【本社】　長野市青木島町1丁目17-1
TEL　026-284-6011
【営業所】　松本市野溝木工1丁目9-33
TEL　0263-26-3522

2R-1Z　長野千曲 LC　L. 宮越宏一

GOMYO
住宅リフォーム事業者団体 国土交通大臣登録
一般社団法人 日本塗装工業会会員

株式会社 五明　長野市西和田１丁目11-46
TEL：026-241-1771

2R-1Z　長野グリーンシティ LC　L. 五明久昇

各種たね・苗・お茶 販売
配達ご相談ください

天の恵み　人の愛
天地の恵み

至誠堂 豊田種苗店

〒382-0091 長野県須坂市立町 1450−11
TEL 026-245-2234 / FAX 026-245-4342
http://members.stvnet.home.ne.jp/seedtoyoda

2R-2Z　須坂 LC　L. 豊田清寧

志賀メモリアルホール

ご家族様の
気持ちに寄り添う
お葬式。

お通夜・ご葬儀・ご法要は…
志賀造花株式会社 志賀メモリアルホール　TEL 0269-24-1100
http://www.shigamemo.com

2R-2Z　中野 LC　L. 清水秀志

軽自動車から大型特殊、除雪自動車などの整備・メンテナンスを通じて、地域社会の皆様に豊かなカーライフを提供します。

有限会社　花石自動車整備工場

長野県中野市大字中野1897番地
電話　0269-26-3211

2R-2Z　中野 LC　L. 花石真一

伊東建設株式会社

長野県飯山市大字下木島11-1
電話　0269-62-3447

『住む人の心』を大切に、安全でライフスタイルにあった心やすらぐ空間を目指し、創業以来の優れた技術と確かな施工で『堅固で快適な本物の家』を造っております。

2R-2Z　飯山 LC　L. 伊東芳治

朝日税理士法人

長野市新田町 1508-2 明治安田生命長野ビル　電話 026−252−7011

2R-3Z　長野みすず LC　L. 高野善生

「患者さんを第一に考える」をモットーに、健康の回復･維持のため、真心の医療、良質で安全な医療を提供できるように努めております。

医療法人 信愛会田中医院

長野市西和田1-29-8
電話　026-243-1263

2R-3Z　長野みすず LC
L. 田中信臣

御満足して頂けるよう、心をこめておもてなしいたします。

日本料理 さがみ

株式会社　エンドウ　長野市大字高田 1029-1　電話
026-227-6800

2R-3Z　長野みすず LC　L. 遠藤紀夫

Legal Contracts & Services
不動産登記･会社法人登記･裁判所諸手続全般
お気軽に相談ください

北川司法書士事務所

長野市稲葉上千田253番地5　大成若里ビル3F
電話 026−225−6401

2R-3Z　長野みすず LC　L. 北川哲男

INDEX お客様の期待を超える。
INNOVATION & DEVICE COMMUNICATIONS COMPANY

総合広告 株式会社 インデックス
http://www.index-ad.co.jp/

■長野オフィス　〒380-0921　長野県長野市栗田950-1　東峯プレイス3F　TEL 026-227-1320(代)　FAX 026-226-7806
■宇都宮オフィス　〒321-0953　栃木県宇都宮市東宿郷4-2-24　センターズ・ビルディング8F　TEL 028-651-6530(代)　FAX 028-637-7007

2R-3Z　長野みすず LC　L. 飯田重光

理論と科学　先進の
凍結防止ヒーターの総合メーカー
株式会社 ワーク
TODO WORK CO.,LTD
〒399-8201 長野県安曇野市豊科南穂高 4961-4
TEL：0263-72-7239
HP：http://www.work-todo.co.jp/
㈱ワーク　代表取締役　等々力 豪
3R-2Z　安曇 LC　L. 等々力 豪

幻のざらめ
味噌煎餅
有限会社 信州有喜堂
松本市両島 7-17
TEL.0263-27-5200
3R-1Z　松本深志 LC　L. 淺輪忠孝

お陰様で50年
明日の経営のお手伝い
銭坂経営診断事務所
松本市城東 2-1-1　☎0263-36-6736
3R-1Z　松本アルプス LC　L. 銭坂明尚

デザイン・製作・設置工事まで一貫してお引き受け致します

有限会社 アイティーシナノ SHINANO SIGN&TOTAL DESIGN PRODUCTION
各種看板のご用命は
TEL 0261-62-9111　〒399-8601
FAX 0261-62-5001　長野県北安曇郡池田町2170
3R-2Z　高瀬ライオンズクラブ会長　L. 寺島正治

観音寺
観音寺は中山道贄川宿の外れにあり平安時代初期の大同元年(806)に開かれたと伝えられています。塩尻市指定有形文化財に指定されています。
塩尻市贄川 1423　☎0264-34-2530
3R-3Z　塩尻 LC　L. 本多秀実

かしの樹

常念岳を眺め、
静かな時間を過ごせるお店
昔ながらの明科の郷土料理、手打ちそば、
とうじうどん、おやきを手作りしています。
山々に囲まれた中で、食事や会話のひとときを過ごしてみませんか。
安曇野市明科東川手3184　☎0263-88-6361
3R-3Z　明科 LC　L. 岩垂由美子

松本山雅F.C
J2優勝・J1昇格
おめでとうございます
巴屋グループは、快適な24時間と
健やかな365日をお届けしています。
株式会社 巴屋
松本市平田東2-6-1
TEL.0263-58-1940
3R-1Z　松本 LC
L. 武田善彦・L. 有賀 正

お部屋探しは
ミニミニで！
仲介実績 & 管理戸数長野県No.1
H30.1 及び H30.7 全国賃貸住宅新聞社発表(チンタイバンクグループ)
仲介手数料【家賃1ヶ月分の】半額！
※税別 / 一部対象外あり

ライオンズクラブの会員様は
お部屋探しで特典があります！
QUO クオカード 5,000 円分
もれなく プレゼント！
ご成約で
ご紹介で
詳しくはお気軽にお問い合わせください。
ミニミニ FC・株式会社チンタイバンク
mini&mini 賃貸BANK
お部屋探し総合窓口 0120-60-3232
長野県内 21店舗
長野駅周辺はチンタイバンク長野駅前店へ！
松本駅周辺はチンタイバンク松本中央店へ！
ミニミニ長野駅前店およびミニミニ松本駅前店は当社の店舗ではありません。
各種サービスの対象外です。お間違えのないよう、お気を付けください。
3R-3Z　塩尻桔梗LC・L.小松 稔

キャビネットインフォメーション

表紙の説明

本号表紙では、地区ガバナーL.菅沼哲夫と国際理事L.佐藤義雄が、堅い握手を交わし、世界と日本·334−E地区を継ぐ“We Serve”

国際理事:L.佐藤義雄はライオン信濃第1号でご案内の通り、現在、国際理事の2期目、2年理事として、国際協会、初の女性国際会長グドラン·イング·バドターの下、テーマ:WE SERVE·プログラム「New Voice」“女性の声を引き上げ、リーダーを作る”「Beyond the Horizon(地平線を超えて)」の様々な改革方針に沿って、国際理事34名の中の日本代表として大活躍されておられます。

そのL.佐藤義雄国際理事が2018年9月12日千曲市:ホテル圓山荘で開催されました地区ガバナー公式訪問:合同例会(4R−1Z)に来賓として出席されましたので、地区ガバナーL.菅沼哲夫並びに、キャビネット役員と懇談!

会員増強拡大·LCIF献金などを強力に推進することを誓い合うTWO Shotとなりました。

ライオンズクラブ国際協会334-E地区
第65回 地区年次大会
～予告のご案内～

■開催日／2019年5月12日(日)

■会　場／式　典：飯田文化会館
飯田市高羽町5-5-1

晩餐会：シルクプラザ
飯田市育良町1-7

菅沼地区ガバナーが出航以来、各クラブの皆様のお力添えを賜り半期を経過することが出来感謝を申し上げます。これから下半期そして一年間の集大成である、地区年次大会を迎えます。第65回地区年次大会には、E地区のクラブ会員の皆様、多数のご参加をお願い致したく、ここに開催日・会場を予告させて頂きました。どうぞよろしくお願い致します。

地区年次大会
委員長
L.古田仁志

新キャビネット事務局移転開局のごあんない

新キャビネット事務局

ライオンズクラブ国際協会334-E地区キャビネット事務局
〒390-0837　長野県松本市鎌田1-2-27
TEL.(0263)31-6107　FAX.(0263)31-6108
E-mail：caboffice@lcint334e.org

キャビネットホームページをご覧ください!
http://www.lcint334e.org
2018-2019菅沼キャビネットHPを随時更新しております。是非ご覧ください。

飯田連絡事務所

〒395-0051　長野県飯田市高羽町5-6-12
税理士牧内秀幸事務所 3F
TEL.(0265)49-0227　FAX.(0265)49-0228
E-mail：iidalc334-e@vega.ocn.ne.jp

■編集後記

「ライオン信濃第2号」の発行に際しましては、クラブ会員各位·地区委員長はじめ、多くのライオンのご協力により発行することが出来、誠に有難うございます。

・去る10月23日、334複合地区第2回MC·IT委員会が、Skypeテレビ会議方式で開催され各委員長は、それぞれの地で居ながらにしてパソコン前で会議。私は、スカイプ会議に参加して見ての感想は、画面上での会話は感情が伝わりにくく、各ライオンの発言が重なってしまい、コミュニケーションが取りづらい欠点が多く、今後の課題と存じました。

※本号に於ける誤字、脱字等は友愛と融和のご理解を賜りご容赦をお願い致します。

地区会報·PR·IT·ライオンズ情報委員長　L.稲垣健治

第44巻　第2号　2018年12月27日発行

ライオン信濃

発行：ライオンズクラブ国際協会334-E地区　2018-2019キャビネット事務局
〒390-0837　長野県松本市鎌田1-2-27
E-mail ● caboffice@lcint334e.org　URL ● http://www.lcint334e.org/
編集：地区会報·PR·IT·ライオンズ情報委員会　地区会報編集委員